

令和3年度

# 福祉の仕事を目指す 学生の意識調査報告書

大分県福祉人材センター

# — 目 次 —

○「福祉の仕事を目指す学生の意識調査」の概要	1
＜質問項目＞	
○あなたについて	
問1 あなた自身のことについて	2
○現在の学校に進学した理由について	
問2 あなたが現在の福祉系の学校に進学しようと考えた理由は何ですか。	4
○福祉・介護の職場に対する印象について	
問3 福祉・介護の職場に対してどのような印象を持っていますか。	6
○実習の印象について	
問4 実習を体験した方に伺います。実習をしてみて、福祉・介護の職場に対して良い印象を持った点を教えてください。	10
問5 実習を体験した方に伺います。実習をしてみて、福祉・介護の職場に対して悪い印象を持った点を教えてください。	11
○就職活動で、仮に全職種を対象とした場合	
問6 就職先を決めるにあたり重視することは何ですか。	12
○福祉・介護の職場への就職について	
問7 福祉・介護の職場への就職について伺います。	14
問8 問7で「すでに福祉・介護の職場に就職が内定している」と回答した人に伺います。福祉・介護の職場に就職することにした理由を教えてください。	16
問9 問7で「すでに福祉・介護の職場に就職が内定している」と回答した人に伺います。あなたの就職が内定した職場は、どのような種類の職場ですか。	18
問10 問7で「福祉・介護の職場に就職したいと思っている」と回答した人に伺います。その理由を教えてください。	19
問11 問7で「福祉・介護の職場に就職したいと思っている」と回答した人に伺います。あなたは、どのような種類の福祉の職場に就職したいと思っていますか。	21
問12 問7で「福祉・介護以外の職場に就職が内定している」と回答した人に伺います。その理由を教えてください。	24
問13 問7で「福祉・介護以外の職場に就職したいと思っている」と回答した人に伺います。その理由を教えてください。	26
○望ましいと思われる職場について	
問14 働きがいのある福祉・介護の職場には、どのような魅力が必要だと考えますか。	28
問15 初任給について、総額でどのぐらいの金額を希望しますか。	30
問16 就職等進路選択に関する情報収集をどのようにしていますか。	32
○福祉人材センターについて	
問17 今回の調査以前から大分県福祉人材センターを知っていましたか。	34
問18 大分県福祉人材センターに期待するものに3つ○印をつけてください。	35
[資料] 調査票	37

# 「福祉の仕事を目指す学生の意識調査」の概要

## 1 調査の目的

この調査は、福祉・介護の職場を目指す県内の福祉系の高校・専門学校に在籍している学生が、「福祉の仕事に対してどのような意識をもっているか」を把握することにより、今後の円滑な福祉人材の確保に役立てることを目的に、本調査を実施した。

## 2 調査対象者

県内の福祉系の高校生・専門学校生

## 3 調査項目

主たる調査項目は、次のとおりとした。

- (1) 在籍する学校の種別、学年、性別、年齢
- (2) 現在の学校に進学した理由について
- (3) 福祉・介護の職場に対する印象について
- (4) 実習の印象について
- (5) 就職活動での重視する点について
- (6) 福祉・介護の職場への就職について
- (7) 望ましいと思われる職場について
- (8) 福祉人材センターについて

## 4 調査時期

令和3年12月上旬～令和4年1月下旬

## 5 調査の方法

アンケート調査票を学校に持参依頼し、調査実施終了後に訪問回収した。

## 6 回答数

高校	481名
専門学校	78名
合計	559名

## 7 調査結果

調査結果は報告書に取りまとめたうえ、県内の福祉系学校、社会福祉施設、関係機関等に配布する。なお、今回、短期大学については、コロナ禍・学校行事等の関係により実施できませんでした。

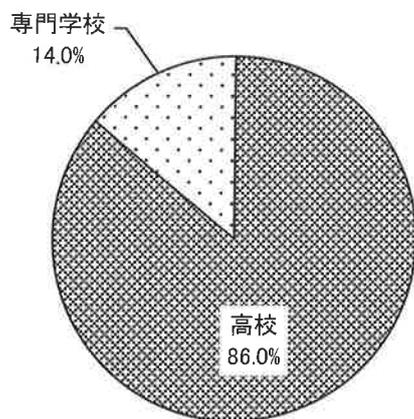
# あなたについて

## 問1 あなた自身のことについて

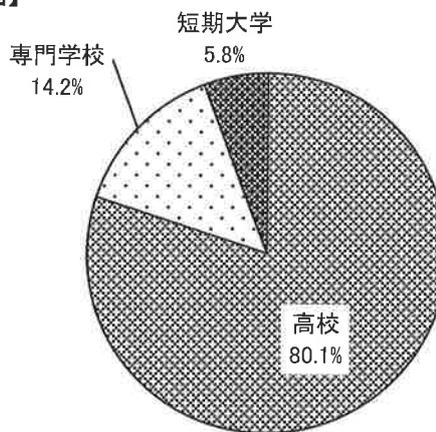
### 在籍する学校の種別

	今回(令和3年度)		前回(令和元年度)	
	回答数	構成比	回答数	構成比
高校	481	86.0%	486	80.1%
専門学校	78	14.0%	86	14.2%
短期大学	0	0.0%	35	5.8%
総計	559	100.0%	607	100.0%

【今回】



【前回】



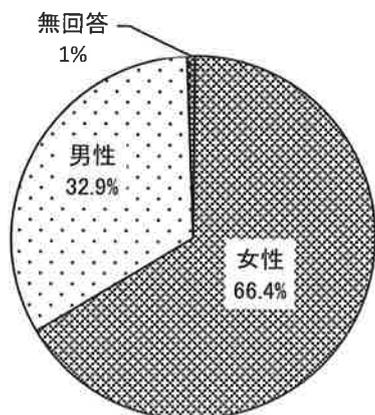
### 学年

	今回(令和3年度)					前回(令和元年度)				
	学年					学年				
	1年	2年	3年	無回答	総計	1年	2年	3年	無回答	総計
高校	114	162	204	1	481	147	182	157	0	486
専門学校	46	32	0	0	78	47	38	0	1	86
短期大学	-	-	-	-	0	21	14	0	0	35
総計	160	194	204	1	559	215	234	157	1	607

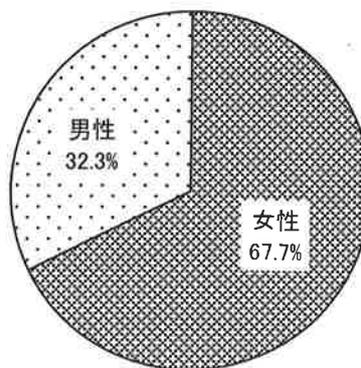
### 性別

	今回(令和3年度)		前回(令和元年度)	
	回答数	構成比	回答数	構成比
女性	371	66.4%	411	67.7%
男性	184	32.9%	196	32.3%
無回答	4	0.7%		
総計	559	100.0%	607	100.0%

【今回】



【前回】



## 学校別男女分布

	今回(令和3年度)				前回(令和元年度)		
	性別				性別		
	女性	男性	無回答	総計	女性	男性	総計
高校	340	138	3	481	343	143	486
専門学校	31	46	1	78	43	43	86
短期大学				0	25	10	35
総計	371	184	4	559	411	196	607

## 年 齢

	今回(令和3年度)		前回(令和元年度)	
	回答数	構成比	回答数	構成比
15歳	43	7.7%	37	6.1%
16歳	118	21.1%	164	27.0%
17歳	179	32.0%	176	29.0%
18歳	143	25.6%	118	19.4%
19歳	24	4.3%	32	5.3%
20歳	13	2.3%	16	2.6%
21歳	1	0.2%	3	0.5%
22歳	0	0.0%	4	0.7%
23歳以上29歳以下	7	1.3%	13	2.1%
30代	6	1.1%	14	2.3%
40代	13	2.3%	20	3.3%
50代	10	1.8%	6	1.0%
60代	0	0.0%	1	0.2%
無回答	2	0.4%	3	0.5%
総計	559	100.0%	607	100.0%

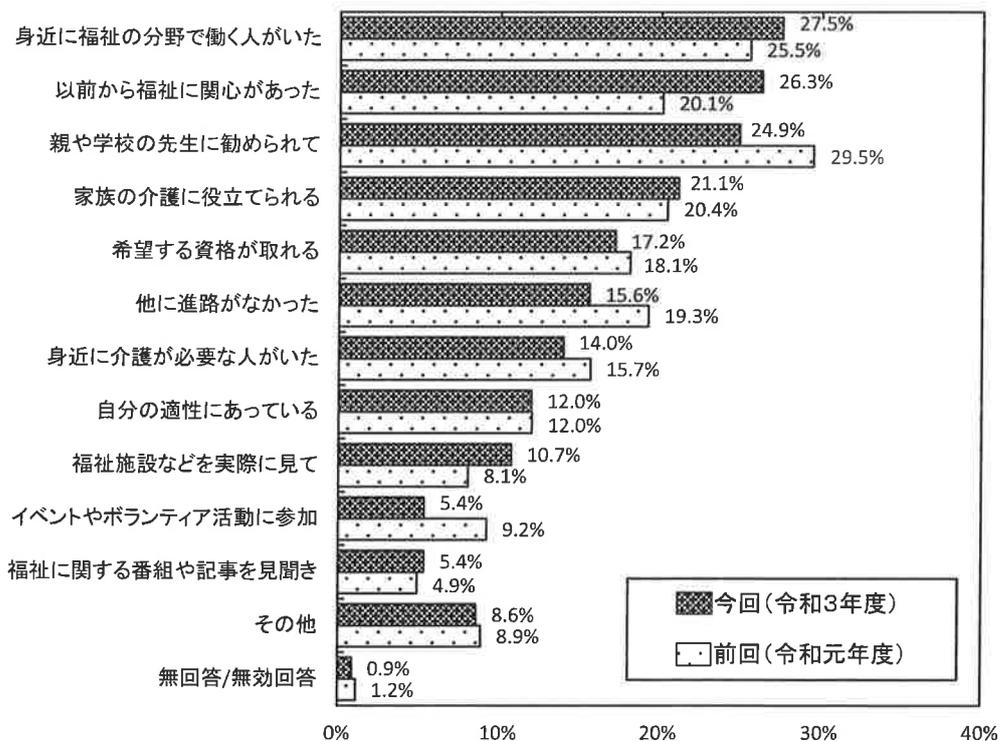
# 現在の学校に進学した理由について

## 問2 あなたが現在の福祉系の学校に進学しようと考えた理由は何ですか。

(3つまで選択可)

(回答者:今回=559名/前回=607名)

	今回(令和3年度)		前回(令和元年度)	
	回答数	構成比	回答数	構成比
身近に福祉の分野で働く人がいたから	154	27.5%	155	25.5%
以前から福祉に関心があったから	147	26.3%	122	20.1%
親や学校の先生に勧められて	139	24.9%	179	29.5%
自分の家族の介護に役立てられるから	118	21.1%	124	20.4%
希望する資格が取れるから	96	17.2%	110	18.1%
他に進路がなかったから	87	15.6%	117	19.3%
身近に介護が必要な高齢者や障がい者などがいたから	78	14.0%	95	15.7%
自分の適性にあっているから	67	12.0%	73	12.0%
福祉施設などを実際に見て	60	10.7%	49	8.1%
福祉に関するイベントやボランティア活動に参加して	30	5.4%	56	9.2%
テレビや新聞などで福祉に関する番組や記事を見聞きして	30	5.4%	30	4.9%
その他	48	8.6%	54	8.9%
無回答/無効回答	5	0.9%	7	1.2%
総計	1,059		1,171	



「現在の福祉系の学校に進学しようと考えた理由（複数回答）」の質問に対しては、「身近に福祉の分野で働く人がいたから」が154名（27.5%）と最も多く、次いで「以前から福祉に関心があったから」が147名（26.3%）となっており、前回最も多かった「親や学校の先生に勧められて」は4.6ポイント下がって3番目となった。また、「他に進路がなかった」は前回より3.7ポイント減少しており、前回に比べ、主体的な進学理由が占める割合が増加している。

## 学校種別分析

		働く人がいた	身近に福祉の分野で	以前から福祉に関心があった	親や学校の先生に勧められて	家族の介護に役立てられる	希望する資格が取れる	他に進路がなかった	身近に介護が必要な人がいた	自分の適性にあっている	施設などを実際に見て	イベントやボランティアに参加して	福祉に関する番組（記事）を見聞きして	その他	無回答 / 無効回答	総計
今回 (令和3年度)	高校	14.1%	13.2%	14.2%	11.5%	8.5%	9.2%	6.5%	6.3%	5.6%	2.7%	3.4%	4.6%	0.3%	100.0%	
	専門学校	17.0%	17.6%	7.3%	9.1%	12.1%	3.0%	12.1%	6.7%	2.7%	3.6%	0.0%	4.2%	1.2%	100.0%	
	短期大学	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	総計	14.5%	13.9%	13.1%	11.1%	9.1%	8.2%	7.4%	6.3%	5.7%	2.8%	2.8%	4.5%	0.5%	100.0%	
前回 (令和元年度)	高校	12.8%	9.6%	17.1%	10.2%	8.0%	11.9%	7.5%	6.5%	4.2%	5.1%	2.2%	4.7%	0.4%	100.0%	
	専門学校	17.7%	14.4%	9.4%	10.5%	15.5%	3.3%	9.4%	4.4%	4.4%	2.8%	2.9%	3.9%	1.1%	100.0%	
	短期大学	8.5%	11.0%	8.5%	14.6%	11.0%	3.7%	14.6%	4.6%	3.7%	6.1%	4.9%	4.9%	1.2%	100.0%	
	総計	13.2%	10.4%	15.3%	10.6%	9.4%	10.0%	8.1%	6.2%	4.2%	4.8%	2.6%	4.6%	0.6%	100.0%	

学校種別でみると、高校は「親や学校の先輩に勧められて」が14.2%だが、「身近に福祉の分野で働く人がいた」も14.1%と同程度、次いで「以前から福祉に関心があった」が13.2%であった。一方、専門学校では「以前から福祉に関心があった」が17.6%と最も多く、次いで「身近に福祉の分野で働く人がいた」17.0%、「希望する資格が取れる」12.1%となった。また専門学校では、「親や学校の先生に勧められて」は7.3%に留まった。

### 「その他」回答内容

- ・ 部活動(高校)のため [同、18件]
- ・ 介護に限らず何らかの資格を取得すれば役立つと思い[同、4件]
- ・ 保育士を目指して[同、2件]
- ・ ハローワークに相談して
- ・ 病院の先生の勧め
- ・ 中学の時に南高校福祉科の先輩がきて、良いなと思ったから
- ・ 入院していた時の高齢者に対する職員の仕事ぶりに感銘を受けたから
- ・ 姉が通っているから
- ・ 自分の将来に、いずれ役立つと思ったから
- ・ 自分自身の資質向上を目指したい為
- ・ 少子高齢化が進んでいる中で、世の中に少しでも力になりたかったから
- ・ 生きづらさを感じていた時期があり一人ひとり暮らしやすくなるように、自分の経験もいかしつつ知識を身につけて仕事をしたかった
- ・ 進路に近いため
- ・ 理学療法士になりたかった
- ・ 言語聴覚士になるための知識をつけたくて
- ・ 看護師になりたいが、その資格を取る前に介護の世界もみたいと思い
- ・ 家族が介護施設を立てる計画をしており、役立てればと思い
- ・ 小学校の社会体験の授業で老人ホームに行き、そこで戦争の話聞き、もっといろいろな話を聞きたいと思ったから
- ・ 親しい友達がたくさんいた
- ・ 家から近かった

# 福祉・介護の職場に対する印象について

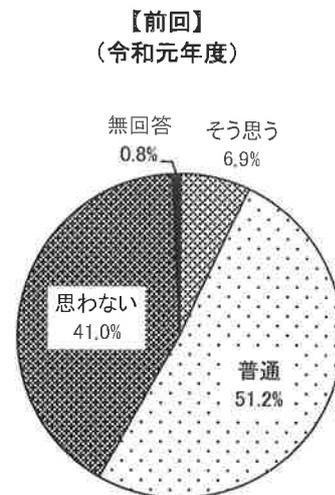
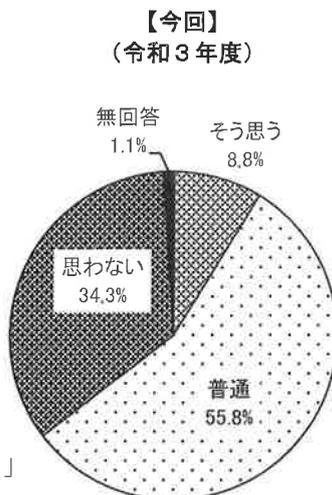
## 問3 福祉・介護の職場に対してどのような印象を持っていますか。

### 給与面などの待遇が良い

	今回(令和3年度)		前回(令和元年度)	
	回答数	構成比	回答数	構成比
そう思う	49	8.8%	42	6.9%
普通	312	55.8%	311	51.2%
思わない	192	34.3%	249	41.0%
無回答	6	1.1%	5	0.8%
総計	559	100.0%	607	100.0%

「普通」が312名(55.8%)で最も多く、「思わない」は192名(34.3%)、「そう思う」が49名(8.8%)。

前回と比べ「思わない」が6.7ポイントの減少、「そう思う」は1.9ポイントの減少であり、わずかではあるが、給与面などの待遇の印象が改善している。

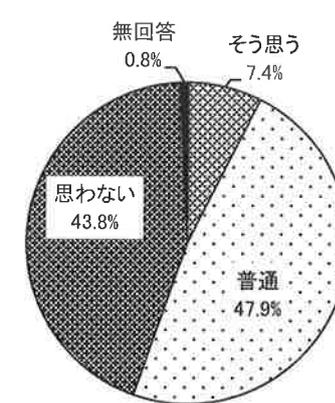
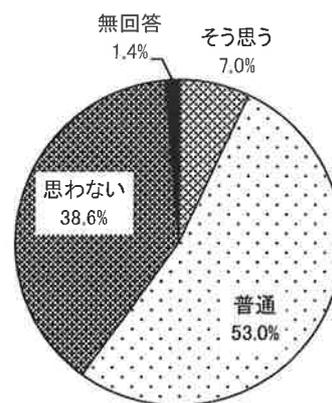


### 休暇がとりやすい

	今回(令和3年度)		前回(令和元年度)	
	回答数	構成比	回答数	構成比
そう思う	39	7.0%	45	7.4%
普通	296	53.0%	291	47.9%
思わない	216	38.6%	266	43.8%
無回答	8	1.4%	5	0.8%
総計	559	100.0%	607	100.0%

「普通」が296名(53.0%)で最も多く、「思わない」が216名(38.6%)、「そう思う」が39名(7.0%)。

前回と比べ「思わない」が5.2ポイントの減少しているが、「そう思う」も0.4ポイントの減少となっている。

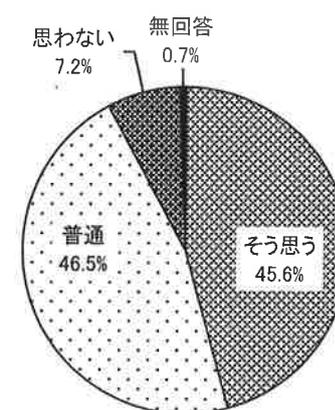
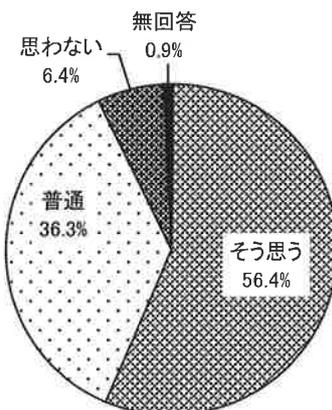


### 資格や専門性に対する評価が高い

	今回(令和3年度)		前回(令和元年度)	
	回答数	構成比	回答数	構成比
そう思う	315	56.4%	277	45.6%
普通	203	36.3%	282	46.5%
思わない	36	6.4%	44	7.2%
無回答	5	0.9%	4	0.7%
総計	559	100.0%	607	100.0%

「そう思う」が315名(56.4%)で最も多く、「普通」は203名(36.3%)、「思わない」は36名(6.4%)となっている。

前回と比較すると、「そう思う」が、10.8ポイント増加、資格や専門性に対する評価が高いという印象を半数を超える学生が持っている。



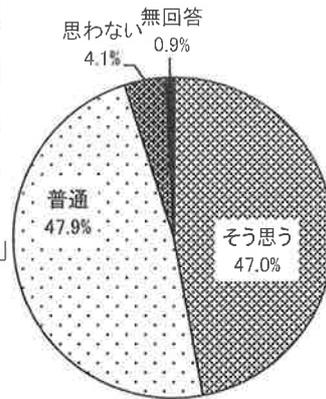
### 研修体制が充実している

	今回(令和3年度)		前回(令和元年度)	
	回答数	構成比	回答数	構成比
そう思う	263	47.0%	220	36.2%
普通	268	47.9%	348	57.3%
思わない	23	4.1%	34	5.6%
無回答	5	0.9%	5	0.8%
総計	559	100.0%	607	100.0%

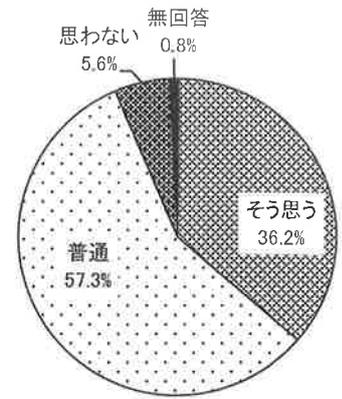
「普通」が268名(47.9%)で最も多いが、「そう思う」も263名で(47.0%)、「思わない」は、23名(4.1%)となっている。

前回と比較すると、「そう思う」が、10.8ポイントと増加、研修体制が充実しているという印象も高まっている。

【今回】  
(令和3年度)



【前回】  
(令和元年度)

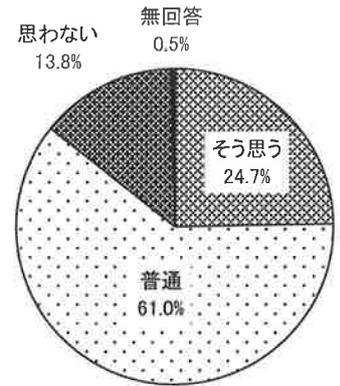
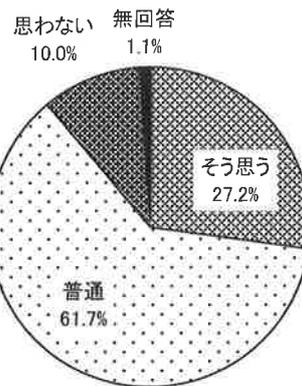


### 女性に適した職場である

	今回(令和3年度)		前回(令和元年度)	
	回答数	構成比	回答数	構成比
そう思う	152	27.2%	150	24.7%
普通	345	61.7%	370	61.0%
思わない	56	10.0%	84	13.8%
無回答	6	1.1%	3	0.5%
総計	559	100.0%	607	100.0%

「普通」が345名(61.7%)で最も多く、「そう思う」は152名(27.2%)、「思わない」は56名(10.0%)となっている。

前回と比較しても割合にそれほど大きな変化はない。

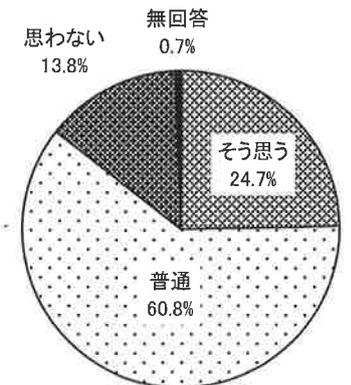
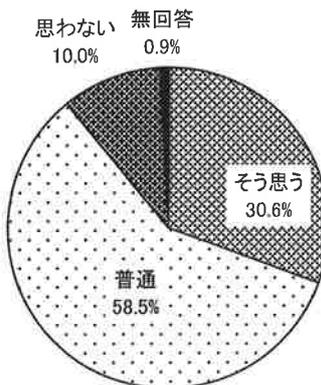


### 勤務体制が整備されている

	今回(令和3年度)		前回(令和元年度)	
	回答数	構成比	回答数	構成比
そう思う	171	30.6%	150	24.7%
普通	327	58.5%	369	60.8%
思わない	56	10.0%	84	13.8%
無回答	5	0.9%	4	0.7%
総計	559	100.0%	607	100.0%

「普通」が327名(58.5%)で最も多く、「そう思う」が171名(30.6%)、「思わない」は56名(10.0%)となっている。

前回と比較すると、「そう思う」が5.9ポイント増加し、「思わない」は3.8ポイントの減少となっており、若干ではあるが、「勤務体制が整備されている」という印象も高まっている。



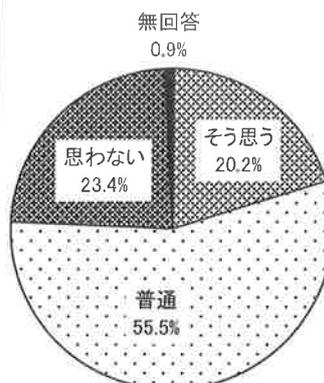
### 適切な仕事量や内容である

	今回(令和3年度)		前回(令和元年度)	
	回答数	構成比	回答数	構成比
そう思う	113	20.2%	99	16.3%
普通	310	55.5%	338	55.7%
思わない	131	23.4%	165	27.2%
無回答	5	0.9%	5	0.8%
総計	559	100.0%	607	100.0%

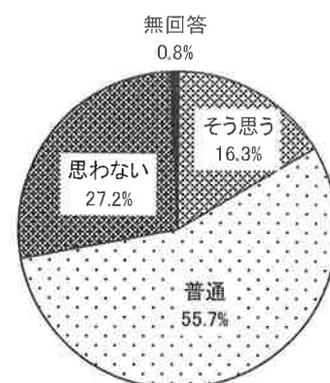
「普通」が310名(55.5%)で最も多く、「思わない」が131名(23.4%)、「そう思う」は113名(20.2%)となっている。

前回と比較すると、「そう思う」が3.9ポイント増加し、「思わない」は3.8ポイントの減少となっており、若干ではあるが、「適切な仕事量や内容」という印象も高まっている。

【今回】  
(令和3年度)



【前回】  
(令和元年度)

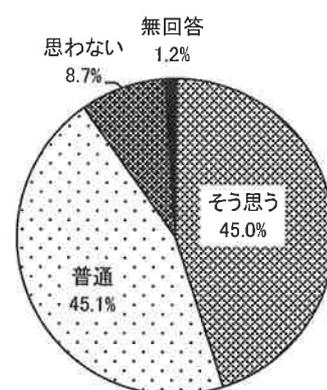
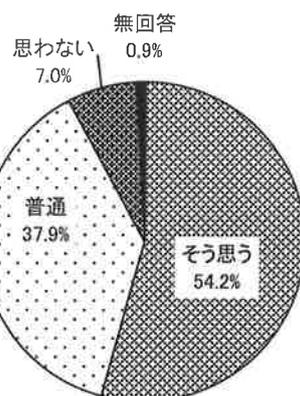


### 将来性に富んでいる

	今回(令和3年度)		前回(令和元年度)	
	回答数	構成比	回答数	構成比
そう思う	303	54.2%	273	45.0%
普通	212	37.9%	274	45.1%
思わない	39	7.0%	53	8.7%
無回答	5	0.9%	7	1.2%
総計	559	100.0%	607	100.0%

「そう思う」が303名(54.2%)で最も多く、「普通」は212名(37.9%)、「思わない」は39名(7.0%)となっている。

前回と比較すると、「そう思う」が、9.2ポイント増加、半数を超え、「将来性に富んでいる」という印象も高まっている。

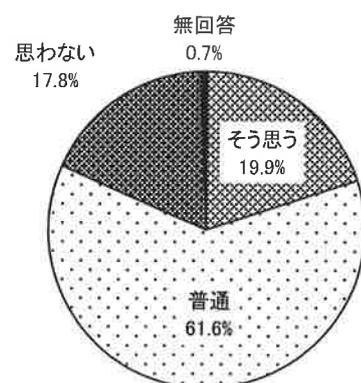
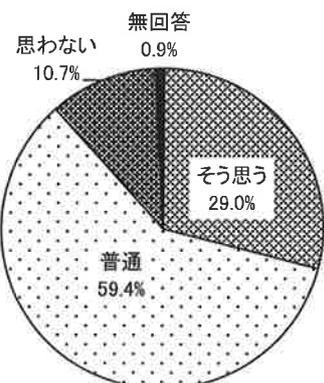


### 職場の人間関係が良い

	今回(令和3年度)		前回(令和元年度)	
	回答数	構成比	回答数	構成比
そう思う	162	29.0%	121	19.9%
普通	332	59.4%	374	61.6%
思わない	60	10.7%	108	17.8%
無回答	5	0.9%	4	0.7%
総計	559	100.0%	607	100.0%

「普通」が332名(59.4%)で最も多く、「そう思う」が162名(29.0%)、「思わない」は60名(10.7%)となっている。

前回と比較すると、「そう思う」が9.1ポイント増加し、「思わない」は7.1ポイントの減少となっており、「職場の人間関係が良い」という印象も高まっている。



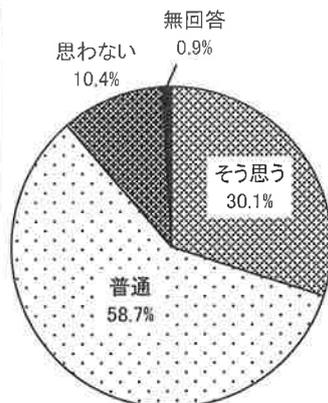
## 他の仕事よりも魅力がある

	今回(令和3年度)		前回(令和元年度)	
	回答数	構成比	回答数	構成比
そう思う	168	30.1%	143	23.6%
普通	328	58.7%	372	61.3%
思わない	58	10.4%	88	14.5%
無回答	5	0.9%	4	0.7%
総計	559	100.0%	607	100.0%

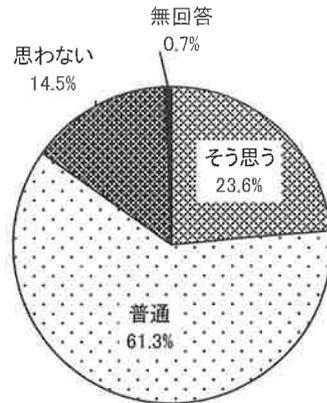
「普通」が328名(68.3%)で最も多く、「そう思う」が168名(30.1%)「思わない」は58名(10.4%)となっている。

前回と比較すると、「そう思う」が6.5ポイント増加し、「思わない」は4.8ポイントの減少となっており、若干ではあるが、「他の仕事よりも魅力がある」という印象も高まっている。

【今回】  
(令和3年度)



【前回】  
(令和元年度)



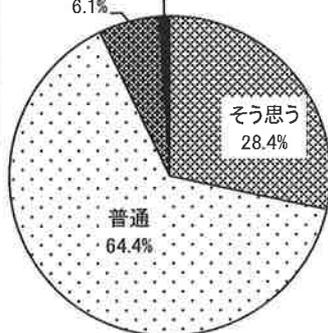
## 上司がいてねいに仕事を教えてくれる

	今回(令和3年度)		前回(令和元年度)	
	回答数	構成比	回答数	構成比
そう思う	159	28.4%	138	22.7%
普通	360	64.4%	398	65.6%
思わない	34	6.1%	63	10.4%
無回答	6	1.1%	8	1.3%
総計	559	100.0%	607	100.0%

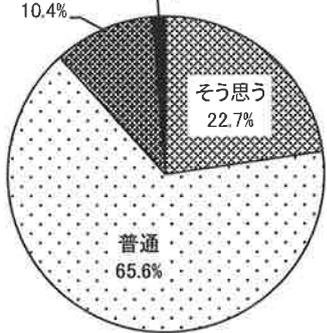
「普通」が360名(64.4%)で最も多く、「そう思う」が159名(28.4%)「思わない」は34名(6.1%)となっている。

前回と比較すると、「そう思う」が5.7ポイント増加し、「思わない」は4.3ポイントの減少となっており、若干ではあるが、「上司がいてねいに仕事を教えてくれる」という印象も高まっている。

【今回】



【前回】



「現在、福祉・介護の職場に対してどのような印象を持っていますか。」という11項目についての質問に対して、「そう思う」という回答が最も多いのは、「資格や専門性に対する評価が高い」(56.4%)という項目で、前回よりさらに10.8ポイント増加し、半数を超えた。

一方で、「休暇がとりやすい」「給与面などの待遇が良い」という項目に対しては、「思わない」という回答が3割を超えているが、前回よりは減少している。

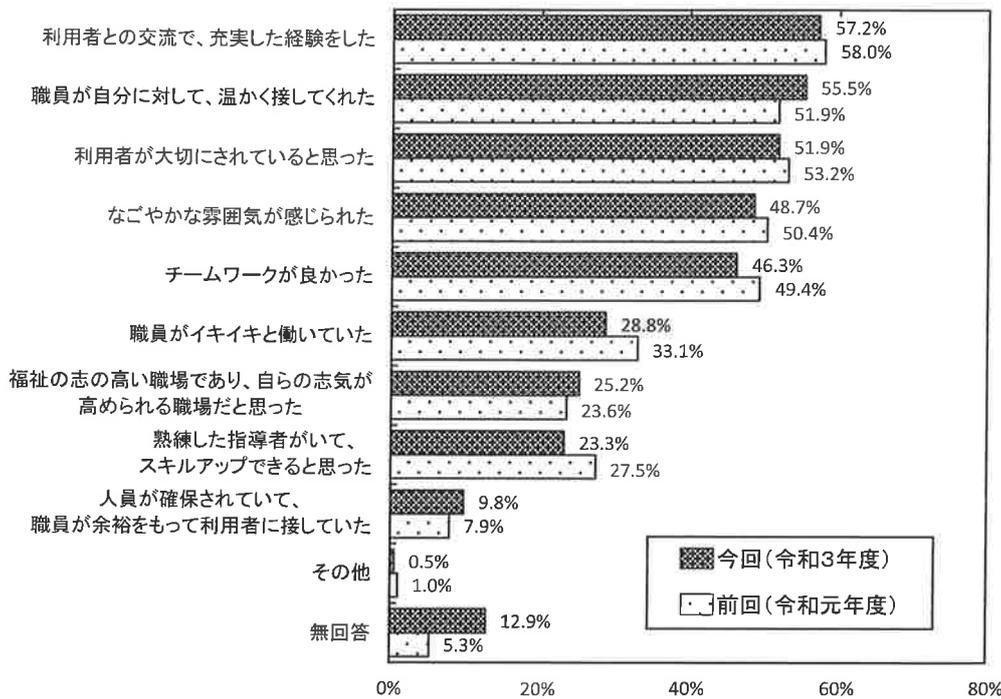
全体的にみても前回と比較すると、「そう思わない」と回答が全項目において減少しており、「そう思う」は「休暇がとりやすい」以外は全て増加し、福祉・介護の職場に対し良い印象を持っている学生が増えている。

# 実習の印象について

**問4 実習を体験した方に伺います。実習をしてみて、福祉・介護の職場に対して良い印象を持った点を教えてください。（複数回答）**

(回答者:今回=559名/前回=607名)

	今回(令和3年度)		前回(令和元年度)	
	回答数	構成比	回答数	構成比
利用者との交流で、充実した経験をした	320	57.2%	352	58.0%
職員が自分に対して、温かく接してくれた	310	55.5%	315	51.9%
利用者が大切にされていると思った	290	51.9%	323	53.2%
なごやかな雰囲気が感じられた	272	48.7%	306	50.4%
チームワークが良かった	259	46.3%	300	49.4%
職員がイキイキと働いていた	161	28.8%	201	33.1%
福祉の志の高い職場であり、自らの志気が高められる職場だと思った	141	25.2%	143	23.6%
熟練した指導者がいて、スキルアップできると思った	130	23.3%	167	27.5%
人員が確保されていて、職員が余裕をもって利用者に接していた	55	9.8%	48	7.9%
その他	3	0.5%	6	1.0%
無回答	72	12.9%	32	5.3%
総計	2,013		2,193	



「実習を体験して、福祉・介護の職場に対して良い印象を持った点を教えてください。（複数回答）」の質問に対しては、「利用者との交流で、充実した経験をした」が320名（57.2%）で最も多く、次いで「職員が自分に対して、温かく接してくれた」が310名（55.5%）、「利用者が大切にされていると思った」が290名（51.9%）の順になっている。

前回と比較しても目立った変化は無い。

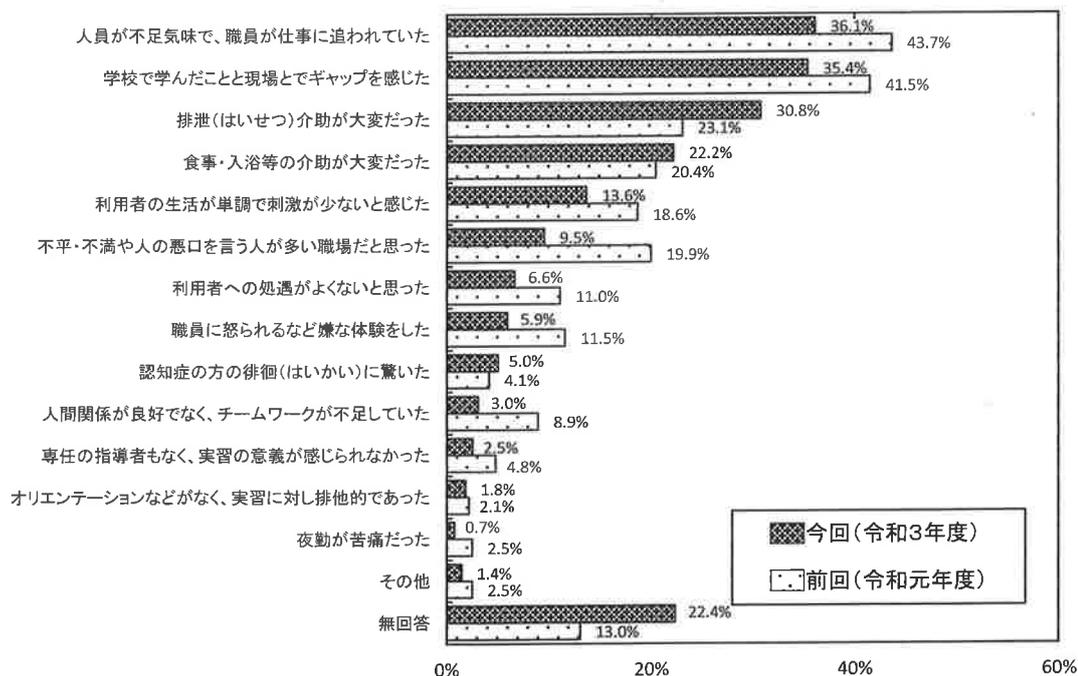
### 「その他」回答内容

- ・ 技術面では経験があるだけにすごいと感じた
- ・ 細かくアドバイスなどしてくれた
- ・ 疑問に思ったことを丁寧に教えてくれた

**問5 実習を体験した方に伺います。実習をしてみて、福祉・介護の職場に対して悪い印象を持った点を教えてください。** (複数回答)

(回答者:今回=559名/前回=607名)

	今回(令和3年度)		前回(令和元年度)	
	回答数	構成比	回答数	構成比
人員が不足気味で、職員が仕事に追われていた	202	36.1%	265	43.7%
学校で学んだことと現場とでギャップを感じた	198	35.4%	252	41.5%
排泄(はいせつ)介助が大変だった	172	30.8%	140	23.1%
食事・入浴等の介助が大変だった	124	22.2%	124	20.4%
利用者の生活が単調で刺激が少ないと感じた	76	13.6%	113	18.6%
不平・不満や人の悪口を言う人が多い職場だと思った	53	9.5%	121	19.9%
利用者への処遇がよくないと思った	37	6.6%	67	11.0%
職員に怒られるなど嫌な体験をした	33	5.9%	70	11.5%
認知症の方の徘徊(はいかい)に驚いた	28	5.0%	25	4.1%
人間関係が良好でなく、チームワークが不足していた	17	3.0%	54	8.9%
専任の指導者もなく、実習の意義が感じられなかった	14	2.5%	29	4.8%
オリエンテーションなどがなく、実習に対し排他的であった	10	1.8%	13	2.1%
夜勤が苦痛だった	4	0.7%	15	2.5%
その他	8	1.4%	15	2.5%
無回答	125	22.4%	79	13.0%
総計	1,101		1,382	



「実習を体験して福祉・介護の職場に対して悪い印象を持った点を教えてください。(複数回答)」の質問に対しては、「人員が不足気味で、職員が仕事に追われていた」が202名(36.1%)で最も多く、次いで、「学校で学んだことと現場とでギャップを感じた」が198名(35.4%)、「排泄(はいせつ)介助が大変だった」が172名(22.2%)の順となり、前回と同様であった。また、前回に比べ「排泄介助が大変だった」「食事入浴等の解除が大変だった」以外は全ての項目について、悪い印象をもつ学生の割合が減っている。

**「その他」回答内容**

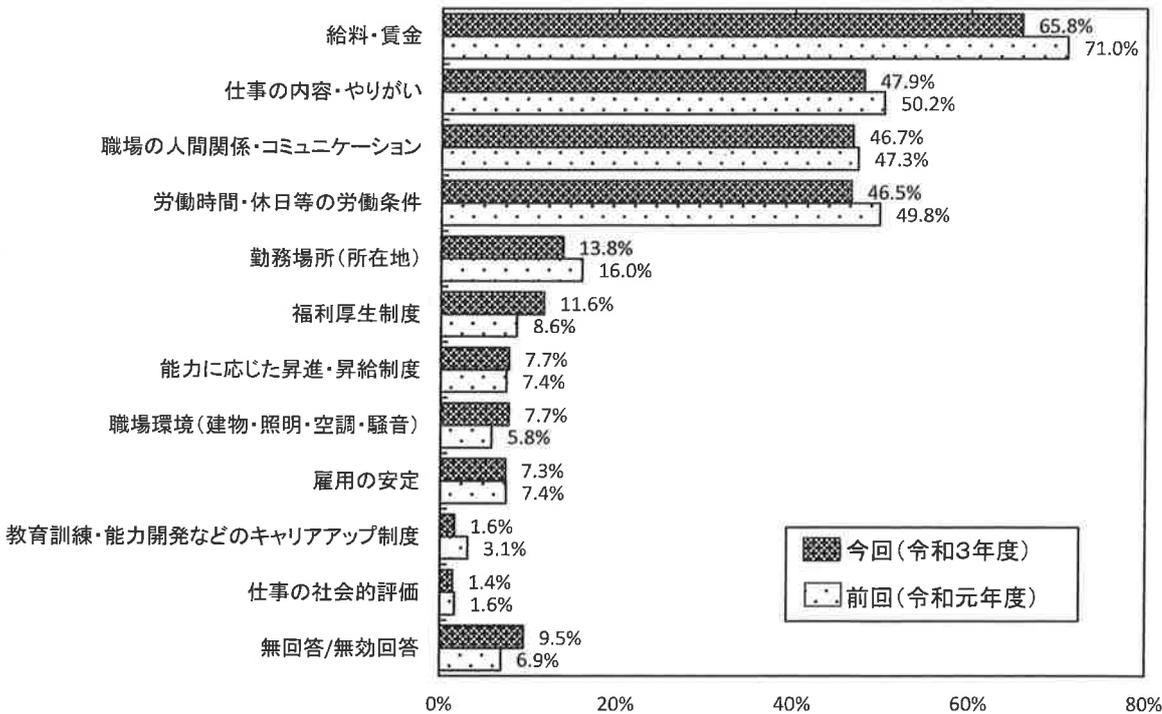
- ・ 法制度がおいっていない
- ・ 利用者から目を離す事が多くその際にも職員同士で声掛けを行わない(「離れます」や「〇〇してきます」等)
- ・ 利用者さんに向かって職員さんが暴言を言っていた
- ・ 職員さんに聞いた給与が思ったより低かった。
- ・ ノーリフティングケアが出来ているか疑問に感じた
- ・ 注意の言い方が少しきつかった
- ・ 実習なのに雑用させられ、お皿を洗う、洗濯物をたたむ等一人で行った

# 就職活動で、仮に全職種を対象とした場合

## 問6 就職先を決めるにあたり重視することは何ですか。 (3つまで選択可)

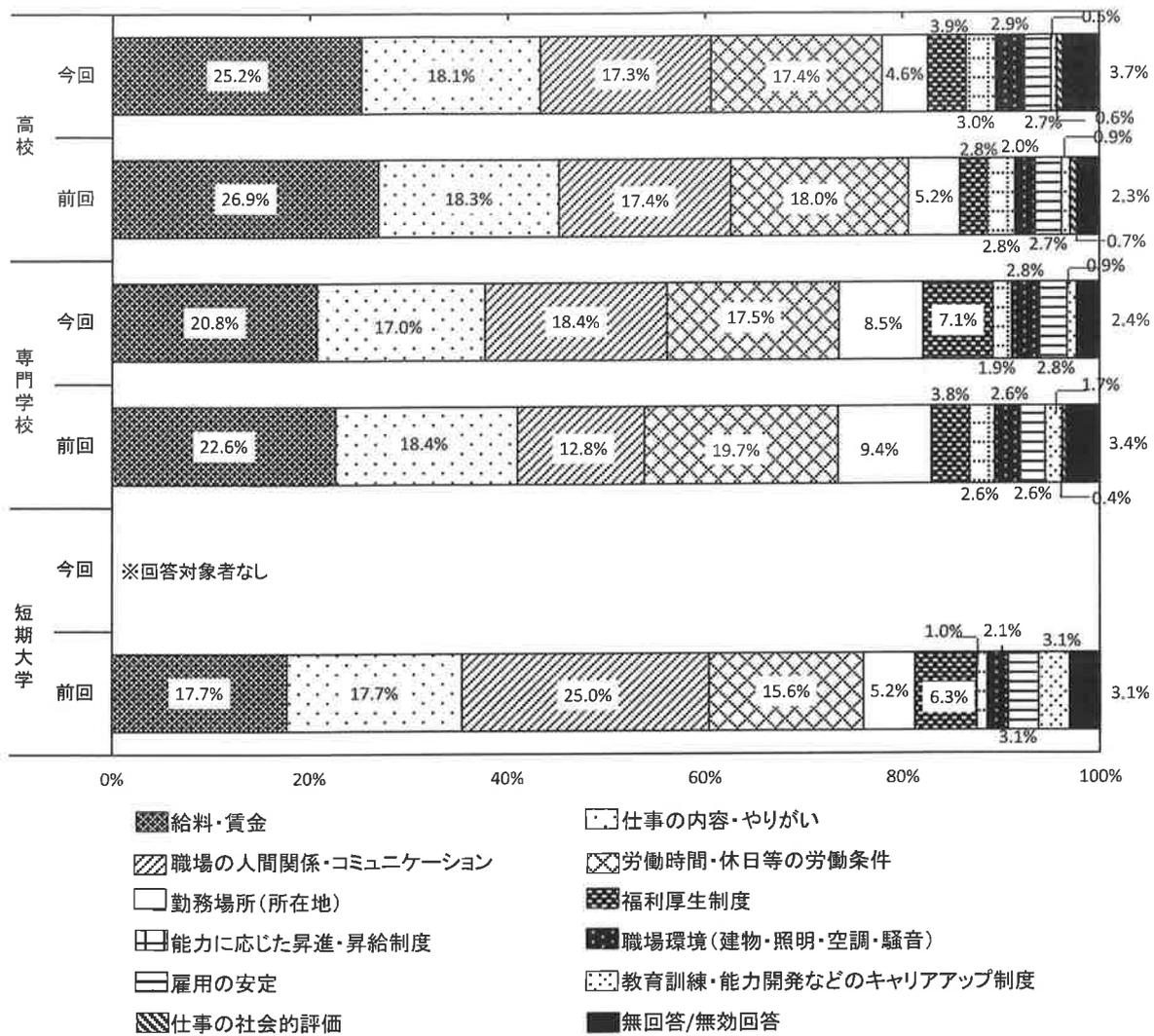
(回答者:今回=559名/前回=607名)

	今回(令和3年度)		前回(令和元年度)	
	回答数	構成比	回答数	構成比
給料・賃金	368	65.8%	431	71.0%
仕事の内容・やりがい	268	47.9%	305	50.2%
職場の人間関係・コミュニケーション	261	46.7%	287	47.3%
労働時間・休日等の労働条件	260	46.5%	302	49.8%
勤務場所(所在地)	77	13.8%	97	16.0%
福利厚生制度	65	11.6%	52	8.6%
能力に応じた昇進・昇給制度	43	7.7%	45	7.4%
職場環境(建物・照明・空調・騒音)	43	7.7%	35	5.8%
雇用の安定	41	7.3%	45	7.4%
教育訓練・能力開発などのキャリアアップ制度	9	1.6%	19	3.1%
仕事の社会的評価	8	1.4%	10	1.6%
無回答/無効回答	53	9.5%	42	6.9%
総計	1,496		1,670	



「就職先を決めるにあたり重視することは何ですか。(複数回答)」の質問に対しては、「給料・賃金」が368名(65.8%)で最も多く、次いで「仕事の内容・やりがい」が268名(47.9%)、「職場の人間関係・コミュニケーション」が261名(46.7%)、「労働時間・休日等の労働条件」が260名(46.5%)の順となっている。上位4項目に関しては、4割を超える回答だが、全て前回よりもポイントは減少している。

## 学校種別構成比

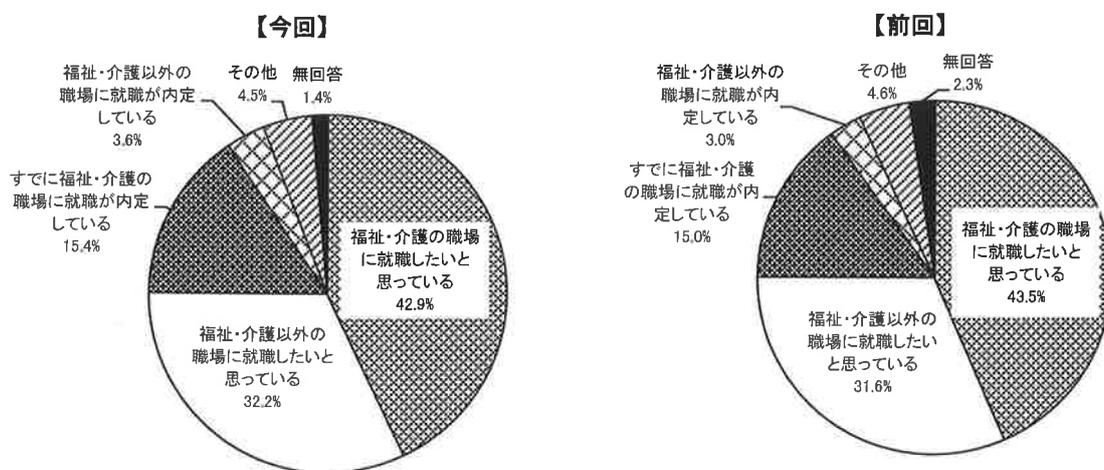


学校種別でみると、高校・専門学校ともに「給料・賃金」が最も多く、高校は25.2%、専門学校は20.8%であった。高校は「仕事の内容・やりがい」が18.1%、「労働時間・休日等の労働条件」が17.4%と続くが、専門学校は「職場の人間関係・コミュニケーション」18.4%、「労働時間・休日等の労働条件」17.5%の順となった。

# 福祉・介護の職場への就職について

問7 福祉・介護の職場への就職について伺います。該当するものに○をつけてください。

	今回(令和3年度)		前回(令和元年度)	
	回答数	構成比	回答数	構成比
福祉・介護の職場に就職したいと思っている	240	42.9%	264	43.5%
福祉・介護以外の職場に就職したいと思っている	180	32.2%	192	31.6%
すでに福祉・介護の職場に就職が内定している	86	15.4%	91	15.0%
福祉・介護以外の職場に就職が内定している	20	3.6%	18	3.0%
その他	25	4.5%	28	4.6%
無回答	8	1.4%	14	2.3%
総計	559	100.0%	607	100.0%



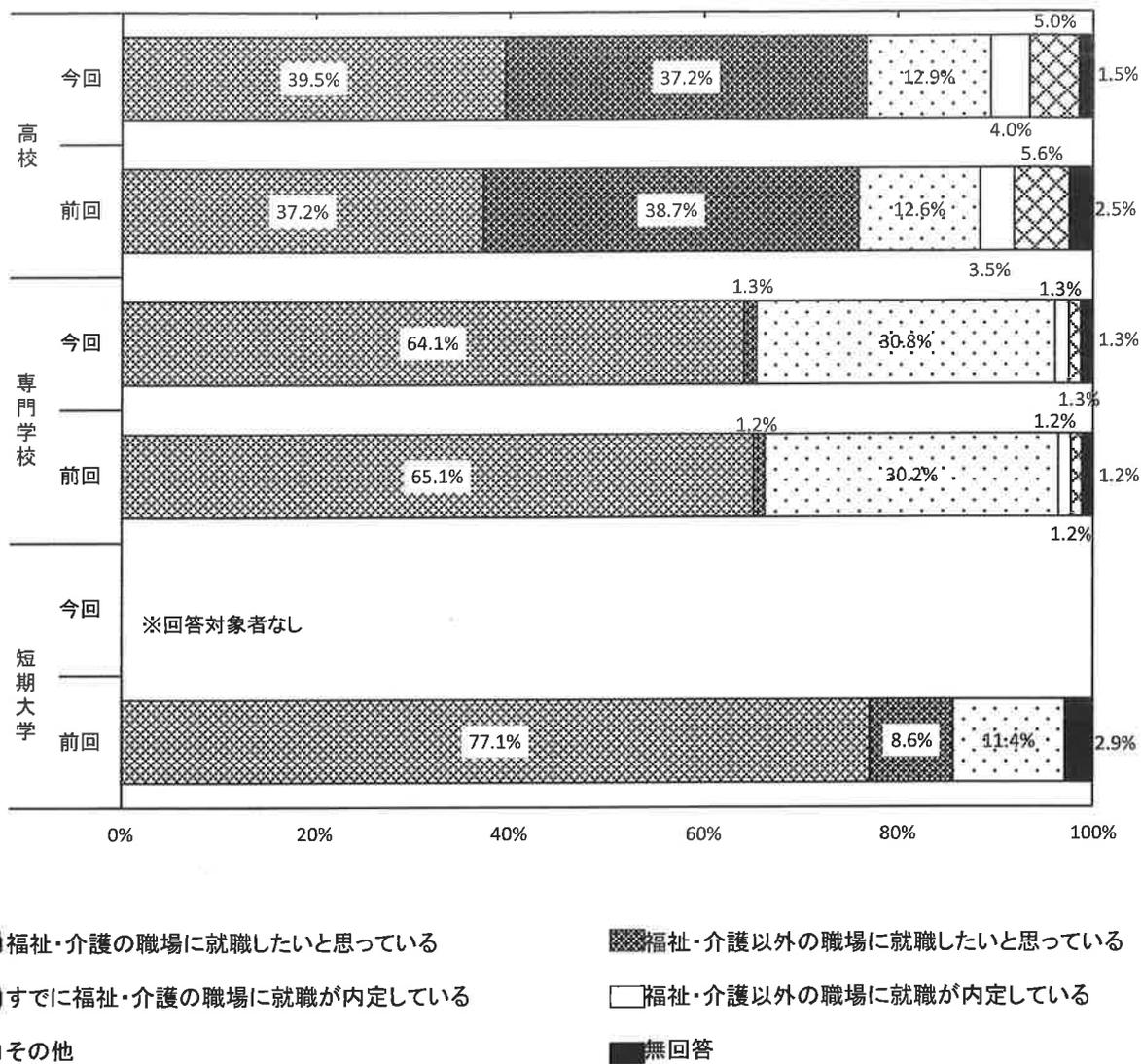
「福祉・介護の職場への就職について、該当するものに○をつけてください。」の質問に対しては、「福祉・介護の職場に就職したいと思っている」が240名(42.9%)で最も多く、次いで、「福祉・介護以外の職場に就職したいと思っている」が180名(32.2%)、「すでに福祉・介護の職場に就職が内定している」は86名(15.4%)、「福祉・介護以外の職場に就職が内定している」が20名(3.6%)の順となっている。

前回と比較してもそれほど大きな変化は無いが、「福祉・介護以外の職場に就職したいと思っている」が0.6ポイントの増加、「福祉・介護以外の職場に就職が内定している」は0.4ポイントと微増している。

### 「その他」回答内容

- ・ 未定 [同、4件]
- ・ 大学、短大に進学 [同、4件]
- ・ 進学 [同、3件]
- ・ 保育科、保育系へ進学 [同、2件]
- ・ 看護学校に進学
- ・ リハビリテーション専門学校(言語聴覚士科)
- ・ 専門学校に進学
- ・ 進学か就職か迷っている
- ・ 他の職業と迷っている
- ・ 福祉・介護の職場に就職しようと思わない
- ・ 福祉・介護のほかにも、興味のある仕事がある
- ・ 親と同じ場所に就職する

## 学校種別構成比



学校種別でみると、高校では「福祉・介護の職場に就職したいと思っている」が39.5%で、「福祉・介護以外の職場に就職したいと思っている」(37.2%)を僅かに上回っている。

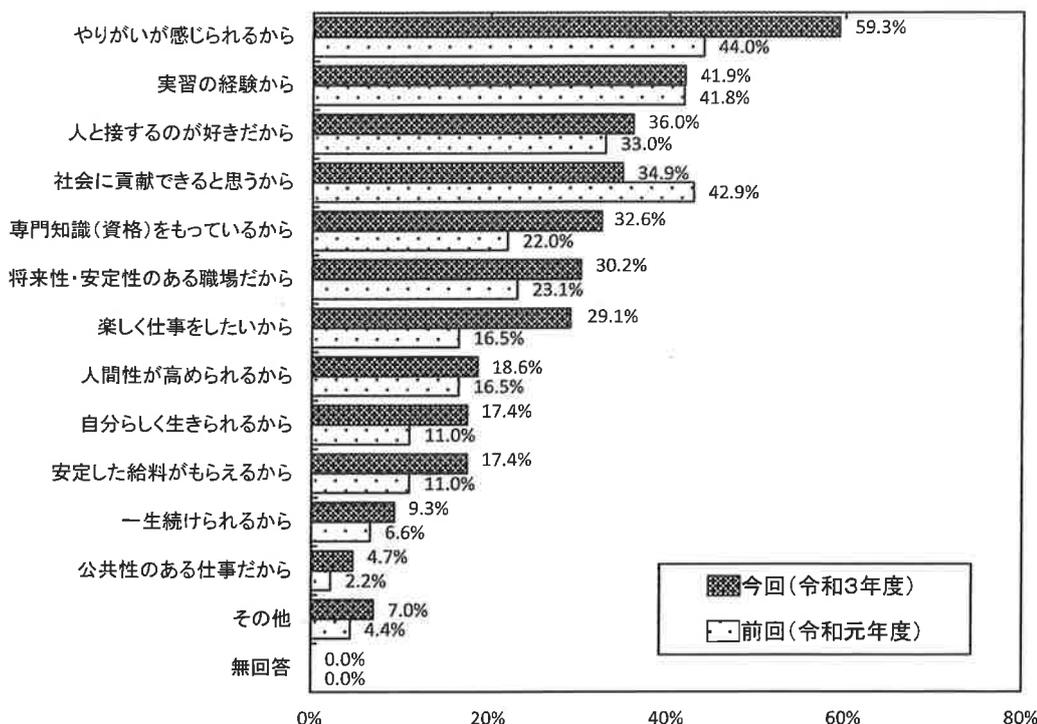
専門学校では、「福祉・介護の職場に就職したいと思っている」が65.1%で、「すでに福祉・介護の職場に就職が内定している」が30.8%を合わせると95.9%となり、ほとんどの学生が福祉・介護の職場を目指している。

前回と比べてもそれほど大きな変化はない。

**問8** 問7で「すでに福祉・介護の職場に就職が内定している」と回答した人に伺います。福祉・介護の職場に就職することにした理由を教えてください。  
(複数回答)

(回答者:今回=86名/前回=91名)

	今回(令和3年度)		前回(令和元年度)	
	回答数	構成比	回答数	構成比
やりがいを感じられるから	51	59.3%	40	44.0%
実習の経験から	36	41.9%	38	41.8%
人と接するのが好きだから	31	36.0%	30	33.0%
社会に貢献できると思うから	30	34.9%	39	42.9%
専門知識(資格)をもっているから	28	32.6%	20	22.0%
将来性・安定性のある職場だから	26	30.2%	21	23.1%
楽しく仕事をしたいから	25	29.1%	15	16.5%
人間性が高められるから	16	18.6%	15	16.5%
自分らしく生きられるから	15	17.4%	10	11.0%
安定した給料がもらえるから	15	17.4%	10	11.0%
一生続けられるから	8	9.3%	6	6.6%
公共性のある仕事だから	4	4.7%	2	2.2%
その他	6	7.0%	4	4.4%
無回答	0	0.0%	0	0.0%
総計	291		250	



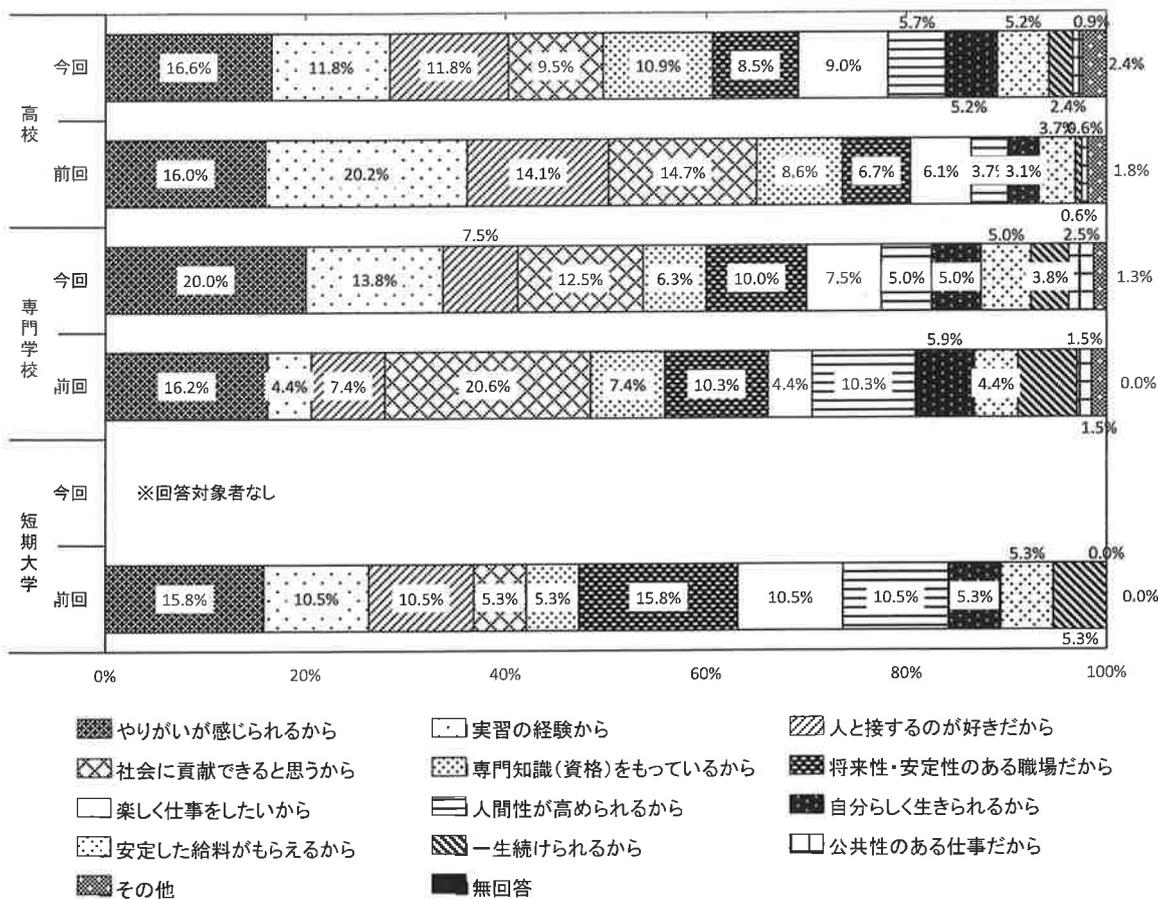
問7で「すでに福祉・介護の職場に就職が内定している」と回答した人(86名)に対し、「福祉・介護の職場に就職することにした理由を教えてください。(複数回答)」という質問については、「やりがいを感じられるから」が51名(59.3%)で最も多く、前回に比べても15.3ポイント増加している。次いで「実習の経験から」が36名(41.9%)、「人と接するのが好きだから」31名(36.0%)となっている。前回と比べると「社会に貢献できると思うから」のみが8.0ポイント減少している。

**「その他」回答内容**

- これまで(人を含む)生物の命に何度か関わってきたから
- 今後給料面の改善があると思うから
- 介護の就職しか選べなかった
- 働かないといけないから

## 学校種別分析

		サンプル数	やりがいを感じるから	実習の経験から	人と接するのが好きだから	社会に貢献できると思うから	専門知識(資格)をもっているから	職場だから	将来性・安定性のある	楽しく仕事をしたいから	人間性が高められるから	自分らしく生きられるから	安定した給料がもらえるから	一生続けられるから	公共性のある仕事だから	その他	無回答	総計
今回 (令和3学年度)	高校	62	35	25	25	20	23	18	19	12	11	11	5	2	5	0	211	
	専門学校	24	16	11	6	10	5	8	6	4	4	4	3	2	1	0	80	
	短期大学	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	
	総計	86	51	36	31	30	28	26	25	16	15	15	8	4	6	0	291	
前回 (令和元年度)	高校	61	26	33	23	24	14	11	10	6	5	6	1	1	3	0	163	
	専門学校	26	11	3	5	14	5	7	3	7	4	3	4	1	1	0	68	
	短期大学	4	3	2	2	1	1	3	2	2	1	1	1	0	0	0	19	
	総計	91	40	38	30	39	20	21	15	15	10	10	6	2	4	0	250	

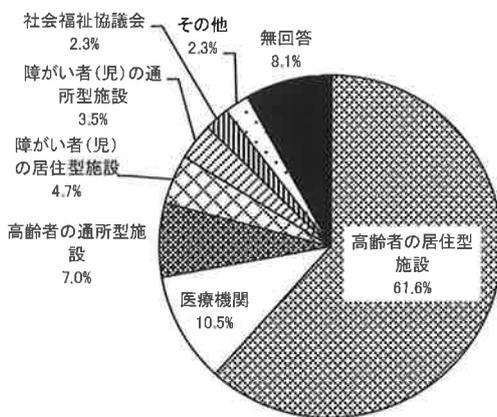


学校種別で見ると、高校は「やりがいを感じるから」が35名(16.6%)と最も多く、次いで「実習の経験から」と「人と接するのが好きだから」同じ25名(11.8%)であった。専門学校も「やりがいを感じるから」が16名(20.0%)と最も多く、次いで「実習の経験から」11名(13.8%)、「社会に貢献できると思うから」が10名(12.5%)となった。

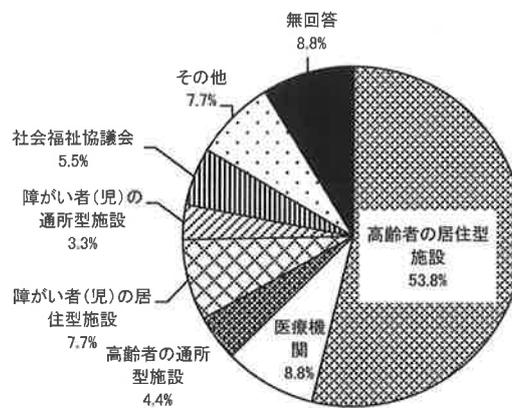
**問9 問7で「すでに福祉・介護の職場に就職が内定している」と回答した人に伺います。あなたの就職が内定した職場は、どのような種類の職場ですか。**

	今回(令和3年度)		前回(令和元年度)	
	回答数	構成比	回答数	構成比
高齢者の居住型施設	53	61.6%	49	53.8%
医療機関	9	10.5%	8	8.8%
高齢者の通所型施設	6	7.0%	4	4.4%
障がい者(児)の居住型施設	4	4.7%	7	7.7%
障がい者(児)の通所型施設	3	3.5%	3	3.3%
社会福祉協議会	2	2.3%	5	5.5%
行政(福祉事務所等)	0	0.0%	0	0.0%
その他	2	2.3%	7	7.7%
無回答	7	8.1%	8	8.8%
総計	86	100.0%	91	100.0%

**【今回】**



**【前回】**



問7で「すでに福祉・介護の職場に就職が内定している」と回答した人（86名）に対する質問、「あなたの就職が内定した職場は、どのような種類の職場ですか。」については、前回同様「高齢者の居住型施設」が53名（61.6%）で最も多く、次いで、「医療機関」が9名（10.5%）、「高齢者の通所型施設」6名（7.0%）、「障がい者（児）の居住型施設」4名（4.7%）、「障がい児の通所型施設」3名（3.5%）「社会福祉協議会」2名（2.3%）、の順となっている。

前回に比べて、「高齢者の居住型施設」が7.8ポイント、「医療機関」は1.7ポイント増加している。

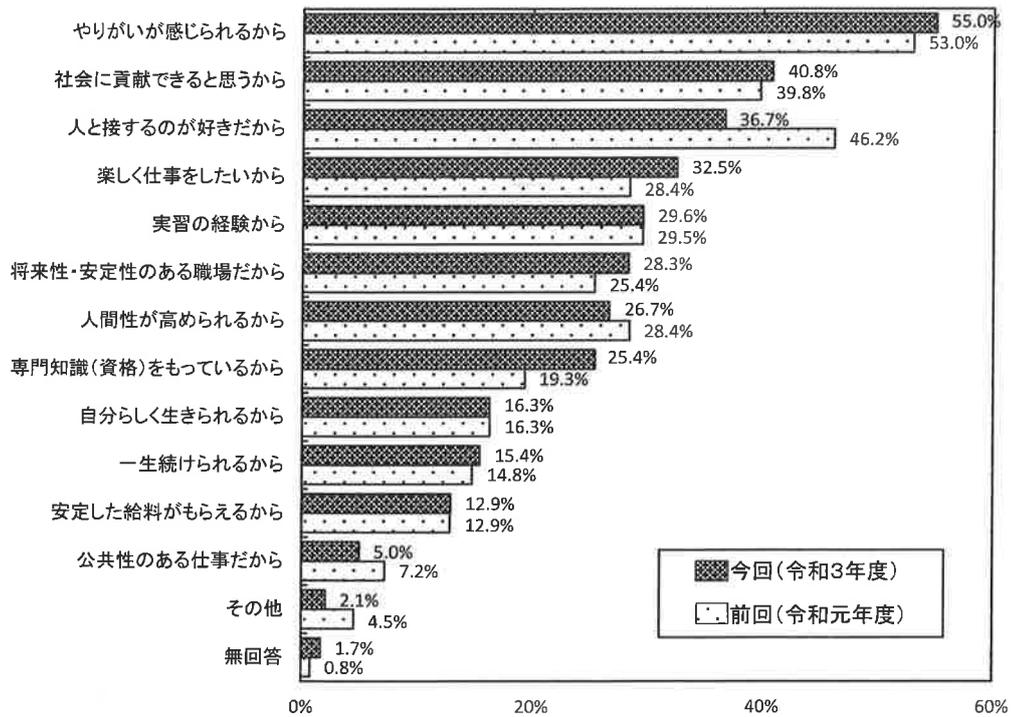
**「その他」回答内容**

- ・ 老人保健施設
- ・ 認知症の人たちの施設

**問10 問7で「福祉・介護の職場に就職したいと思っている」と回答した人に伺います。その理由を教えてください。(複数回答)**

(回答者:今回=240名/前回=264名)

	今回(令和3年度)		前回(令和元年度)	
	回答数	構成比	回答数	構成比
やりがいを感じられるから	132	55.0%	140	53.0%
社会に貢献できると思うから	98	40.8%	105	39.8%
人と接するのが好きだから	88	36.7%	122	46.2%
楽しく仕事をしたいから	78	32.5%	75	28.4%
実習の経験から	71	29.6%	78	29.5%
将来性・安定性のある職場だから	68	28.3%	67	25.4%
人間性が高められるから	64	26.7%	75	28.4%
専門知識(資格)をもっているから	61	25.4%	51	19.3%
自分らしく生きられるから	39	16.3%	43	16.3%
一生続けられるから	37	15.4%	39	14.8%
安定した給料がもらえるから	31	12.9%	34	12.9%
公共性のある仕事だから	12	5.0%	19	7.2%
その他	5	2.1%	12	4.5%
無回答	4	1.7%	2	0.8%
総計	788		862	

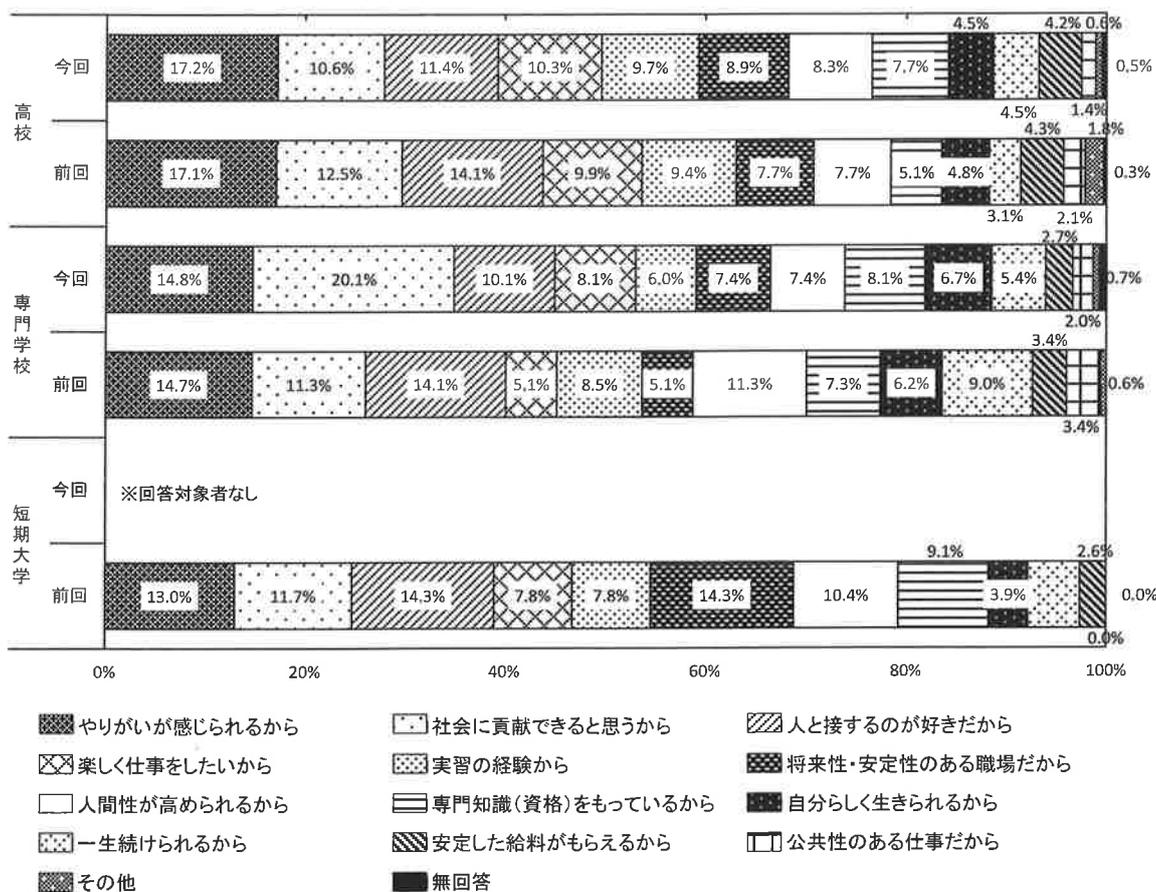


問7で「福祉・介護の職場に就職したいと思っている」と回答した人(240名)に対しての、「その理由を教えてください。(複数回答)」という質問に対しては、前回同様「やりがいを感じられるから」が132名(55.0%)で最も多かった。次いで、「社会に貢献できると思うから」が98名(40.8%)で、前回と大きく変化していないが、前回2番目に多かった、「人と接するのが好きだから」という理由は、9.5ポイント減少し3番目であった。

- 「その他」回答内容**
- ・ 困っている人や悩んでいる人の力になれそうだから
  - ・ 家族などの介護もしたいから
  - ・ 子供とふれあいたいから

## 学校種別分析

		サンプル数	やりがいを感じられるから	社会に貢献できると思うから	人と接するのが好きだから	楽しく仕事をしたいから	実習の経験から	将来性・安定性のある職場だから	人間性が高められるから	専門知識(資格)をもっているから	自分らしく生きられるから	一生続けられるから	安定した給料がもらえるから	公共性のある仕事だから	その他	無回答	総計
今回 (令和3年度)	高校	190	110	68	73	66	62	57	53	49	29	29	27	9	4	3	639
	専門学校	50	22	30	15	12	9	11	11	12	10	8	4	3	1	1	149
	短期大学																0
	総計	240	132	98	88	78	71	68	64	61	39	37	31	12	5	4	788
前回 (令和元年度)	高校	181	104	76	86	60	57	47	47	31	29	19	26	13	11	2	608
	専門学校	56	26	20	25	9	15	9	20	13	11	16	6	6	1	0	177
	短期大学	27	10	9	11	6	6	11	8	7	3	4	2	0	0	0	77
	総計	264	140	105	122	75	78	67	75	51	43	39	34	19	12	2	862

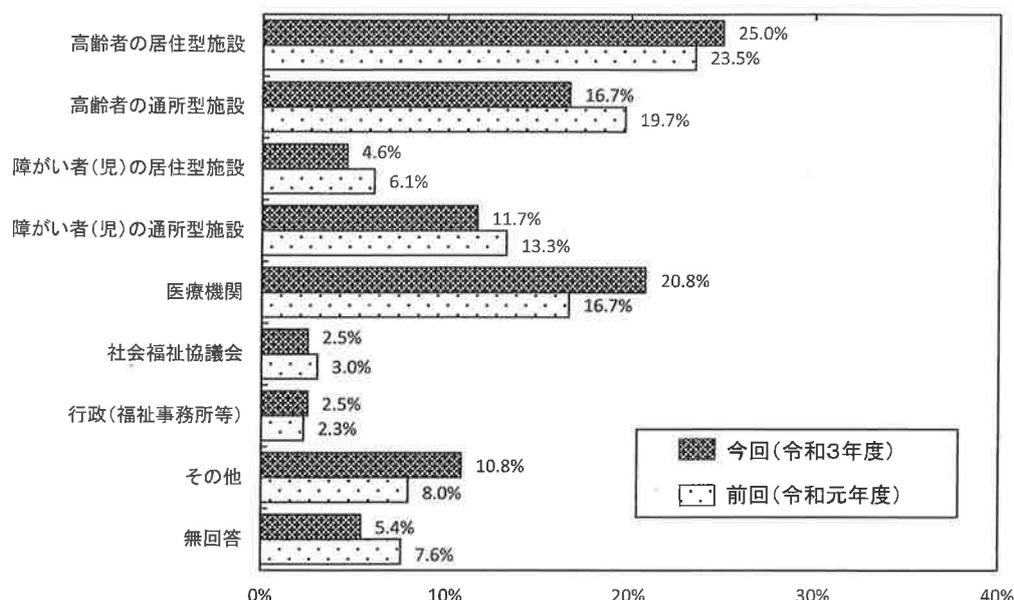


学校種別でみると、高校では「やりがいを感じられるから」が最も多く17.2%、次いで「人と接するのが好きだから」11.4%であった。一方専門学校では「社会に貢献できると思うから」が最も多く20.1%で、前回と比べても8.8ポイント増加している。

問 1 1 問7で「福祉・介護の職場に就職したいと思っている」と回答した人に伺います。あなたは、どのような種類の福祉の職場に就職したいと思っていますか。  
(第3希望まで)

第1希望の職場

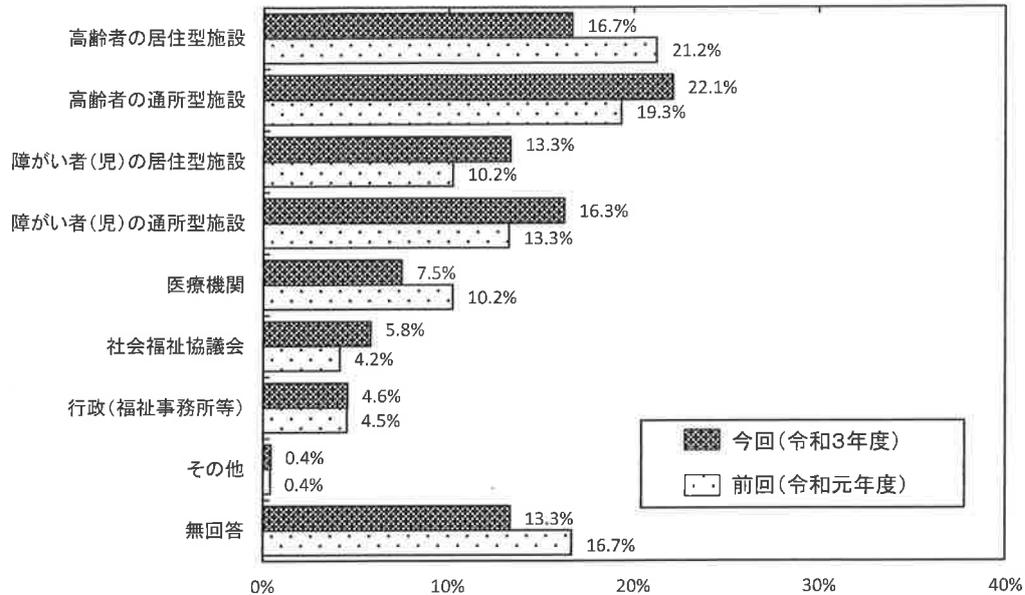
	今回(令和3年度)		前回(令和元年度)	
	回答数	構成比	回答数	構成比
高齢者の居住型施設	60	25.0%	62	23.5%
高齢者の通所型施設	40	16.7%	52	19.7%
障がい者(児)の居住型施設	11	4.6%	16	6.1%
障がい者(児)の通所型施設	28	11.7%	35	13.3%
医療機関	50	20.8%	44	16.7%
社会福祉協議会	6	2.5%	8	3.0%
行政(福祉事務所等)	6	2.5%	6	2.3%
その他	26	10.8%	21	8.0%
無回答	13	5.4%	20	7.6%
総計	240	100.0%	264	100.0%



問7で「福祉・介護の職場に就職したいと思っている」と回答した人(240名)に対しての「あなたは、どのような種類の福祉の職場に就職したいと思っていますか。(第3希望まで)」の質問については、第1希望に挙げた職場については、前回と同じく「高齢者の居住型施設」が60名(25.0%)で最も多く、次いで、「医療機関」が50名(20.8%)「高齢者の通所型施設」が40名(16.7%)、の順であった。前回2番目の「高齢者の通所型施設」が3.0ポイント減であったのに対し、「医療機関」が4.1ポイント増加した。

## 第2希望の職場

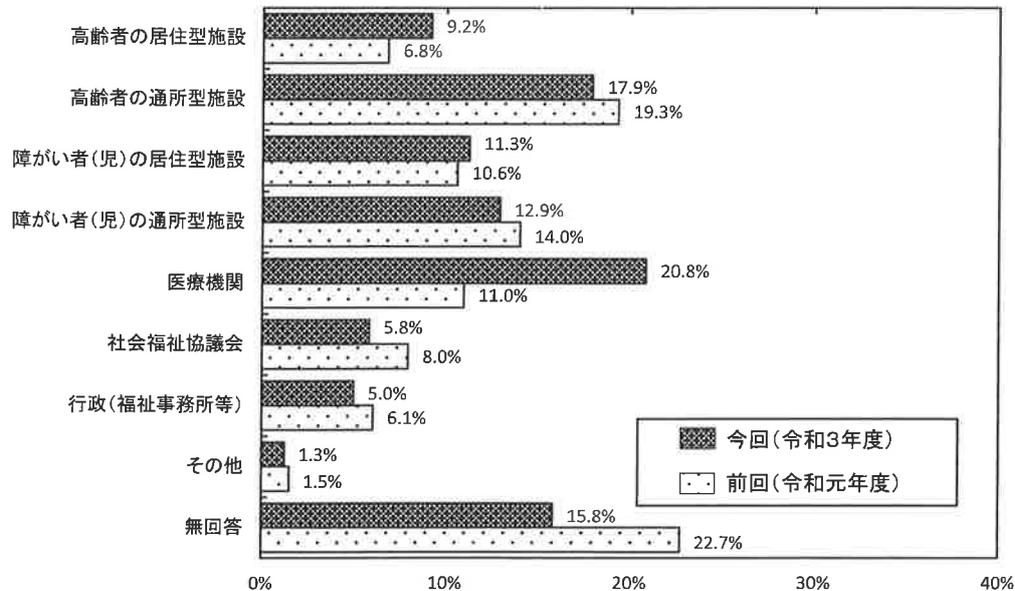
	今回(令和3年度)		前回(令和元年度)	
	回答数	構成比	回答数	構成比
高齢者の居住型施設	40	16.7%	56	21.2%
高齢者の通所型施設	53	22.1%	51	19.3%
障がい者(児)の居住型施設	32	13.3%	27	10.2%
障がい者(児)の通所型施設	39	16.3%	35	13.3%
医療機関	18	7.5%	27	10.2%
社会福祉協議会	14	5.8%	11	4.2%
行政(福祉事務所等)	11	4.6%	12	4.5%
その他	1	0.4%	1	0.4%
無回答	32	13.3%	44	16.7%
総計	240	100.0%	264	100.0%



第2希望では、「高齢者の通所型施設」が53名(22.1%)と最も多く、次いで「高齢者の居住型施設」40名(16.7%)、「障がい者(児)の通所型施設」39名(16.3%)であった。前回最も多かった「高齢者の居住型施設」が4.5ポイント減ったのに対し、「高齢者の通所型施設」が2.8ポイント増加し逆転した。

### 第3希望の職場

	今回(令和3年度)		前回(令和元年度)	
	回答数	構成比	回答数	構成比
高齢者の居住型施設	22	9.2%	18	6.8%
高齢者の通所型施設	43	17.9%	51	19.3%
障がい者(児)の居住型施設	27	11.3%	28	10.6%
障がい者(児)の通所型施設	31	12.9%	37	14.0%
医療機関	50	20.8%	29	11.0%
社会福祉協議会	14	5.8%	21	8.0%
行政(福祉事務所等)	12	5.0%	16	6.1%
その他	3	1.3%	4	1.5%
無回答	38	15.8%	60	22.7%
総計	240	100.0%	264	100.0%



第3希望では、「医療機関」が50名(20.8%)で最も多く、前回よりも9.8ポイント増加した。次いで「高齢者の通所型施設」43名(17.9%)、「障がい者(児)の通所型施設」が31名(12.9%)であった。

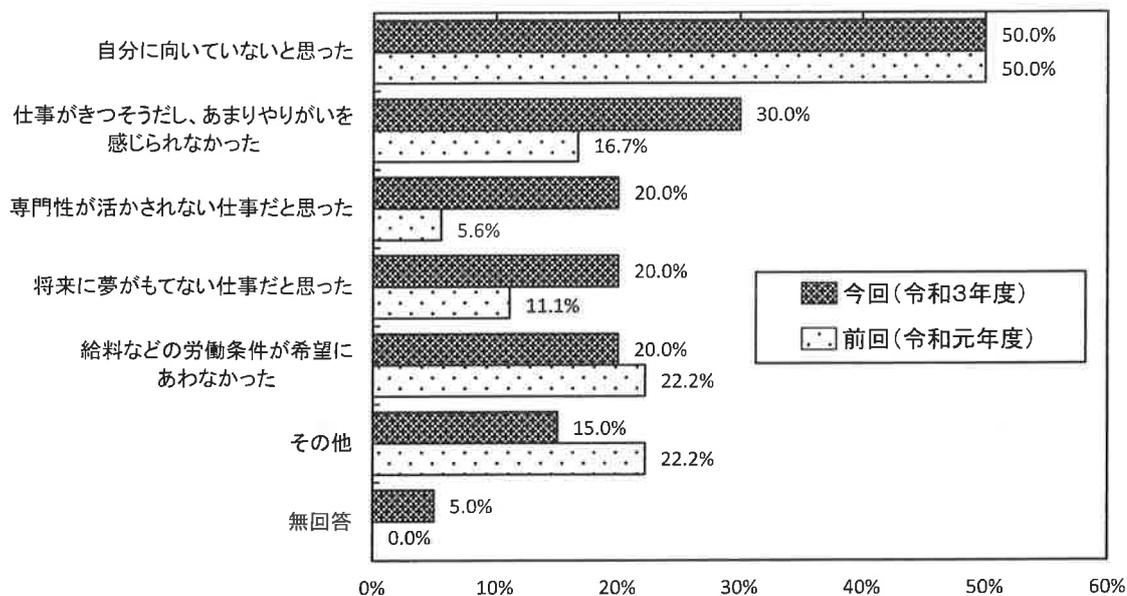
#### 「その他」回答内容

- ・ 保育園/保育士 [同、10件]
- ・ 児童相談所 [同、3件]
- ・ 児童養護施設 [同、2件]
- ・ 福祉教員 [同、2件]
- ・ 障害児の放課後等デイサービス
- ・ 療育センター
- ・ 子ども関係の施設
- ・ 学校(スクールワーカー等)
- ・ 学校関係にて障害児支援にあたりたい
- ・ 臨床検査技師
- ・ 理学療法士
- ・ ターミナルケアに特出したところ
- ・ 心理学に関係する仕事
- ・ 異国の介護について学びたい
- ・ 特例子会社系
- ・ 決まっていない [同、2件]

問 1 2 問 7 で「福祉・介護以外の職場に就職が内定している」と回答した人に伺います。その理由を教えてください。(複数回答)

(回答者:今回=20名/前回=18名)

	今回(令和3年度)		前回(令和元年度)	
	回答数	構成比	回答数	構成比
福祉・介護の仕事は自分に向いていないと思った	10	50.0%	9	50.0%
福祉・介護の職場は仕事がつそうだし、あまりやりがいを感じられなかった	6	30.0%	3	16.7%
福祉・介護の仕事は、専門性が活かされない仕事だと思った	4	20.0%	1	5.6%
福祉・介護の仕事は、将来に夢がもてない仕事だと思った	4	20.0%	2	11.1%
福祉・介護の仕事は、給料などの労働条件が希望にあわなかった	4	20.0%	4	22.2%
その他	3	15.0%	4	22.2%
無回答	1	5.0%	0	0.0%
総計	32		23	



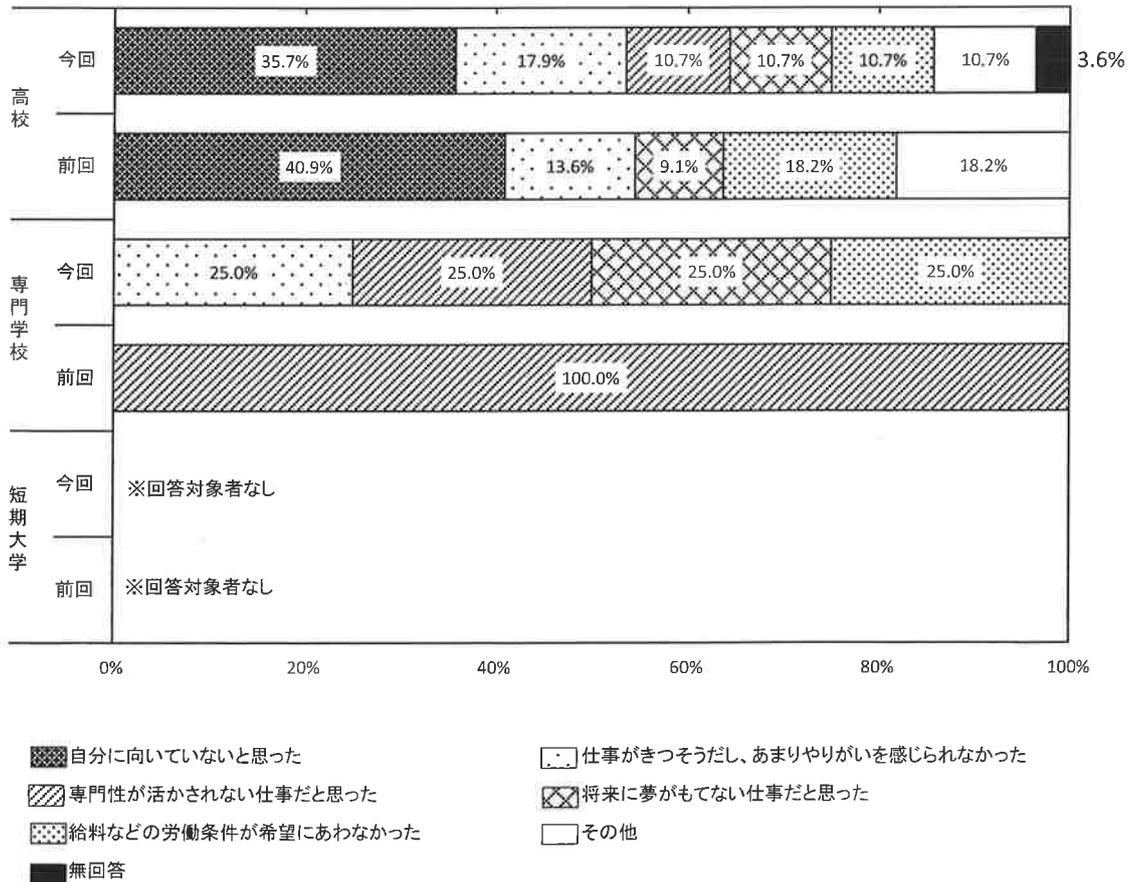
問 7 で「福祉・介護以外の職場に就職が内定している」と回答した人 (20 名) に対しての「その理由を教えてください。(複数回答)」の質問については、「自分に向いていないと思った」が 10 名 (50.0%) で最も多く、前回と同様に半数が理由として挙げていた、次いで「仕事がつそうだし、あまりやりがいを感じられなかった」が前回より 13.3 ポイント増え 2 番目となった。その他「専門性が活かされない仕事だと思った」「将来に夢がもてない仕事だと思った」「労働条件が希望にあわなかった」はどれも 4 名 (20.0%) であった。

「その他」回答内容

- ・ 福祉について学んでいる内に看護に興味が出たから
- ・ 医療に関わりたい
- ・ 死にかかわりが多いから
- ・ 他にやりたいことがあった

## 学校種別分析

		サンプル数	自分に向いていないと思った	仕事がきつそうだし、あまりやりがいを感じられなかった	専門性が活かされなかった	将来に夢がもてない仕事だと思った	給料などの労働条件が希望にあわなかった	その他	無回答	総計
今回 (令和3年度)	高校	17	10	5	3	3	3	3	1	28
	専門学校	1		1	1	1	1			4
	短期大学	0								0
	総計	18	10	6	4	4	4	3	1	32
前回 (令和元年度)	高校	17	9	3	0	2	4	4	0	22
	専門学校	1	0	0	1	0	0	0	0	1
	短期大学	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	総計	18	9	3	1	2	4	4	0	23

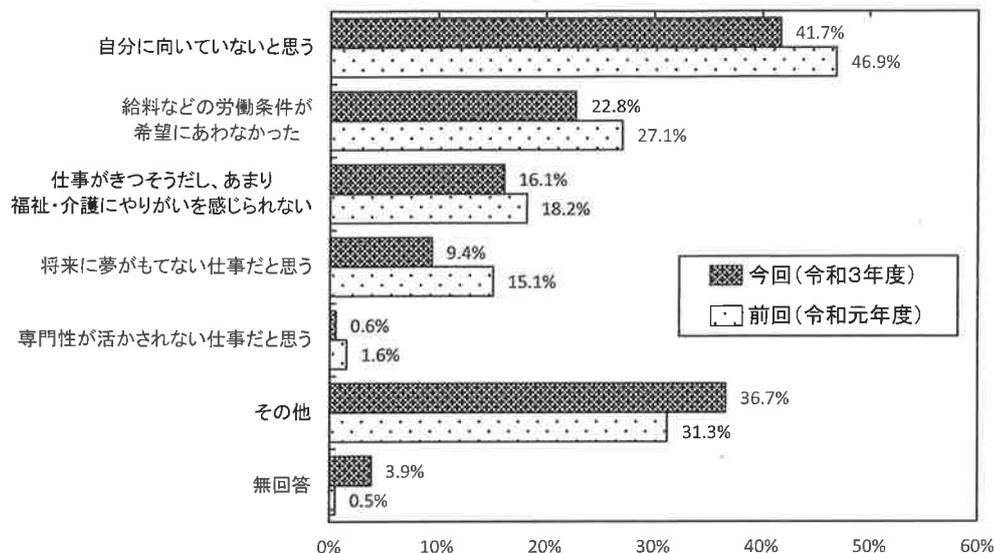


学校種別でみると、高校では「自分に向いていないと思った」の回答が10名（35.7%）で最も多く、次いで「仕事がきつそうだし、あまりやりがいを感じられなかった」が5名（17.9%）であるが、その他の理由は同数の3名（10.7%）であった。

**問 1 3 問 7 で「福祉・介護以外の職場に就職したいと思っている」と回答した人に伺います。その理由を教えてください。（複数回答）**

(回答者:今回=180名/前回=192名)

	今回(令和3年度)		前回(令和元年度)	
	回答数	構成比	回答数	構成比
福祉・介護の仕事は自分に向いていないと思う	75	41.7%	90	46.9%
福祉・介護の仕事は、給料などの労働条件が希望にあわなかった	41	22.8%	52	27.1%
福祉・介護の職場は仕事がつそうだし、あまり福祉・介護にやりがいを感じられない	29	16.1%	35	18.2%
福祉・介護の仕事は、将来に夢がもてない仕事だと思う	17	9.4%	29	15.1%
福祉・介護の仕事は、専門性が活かされない仕事だと思う	1	0.6%	3	1.6%
その他	66	36.7%	60	31.3%
無回答	7	3.9%	1	0.5%
総計	236		270	



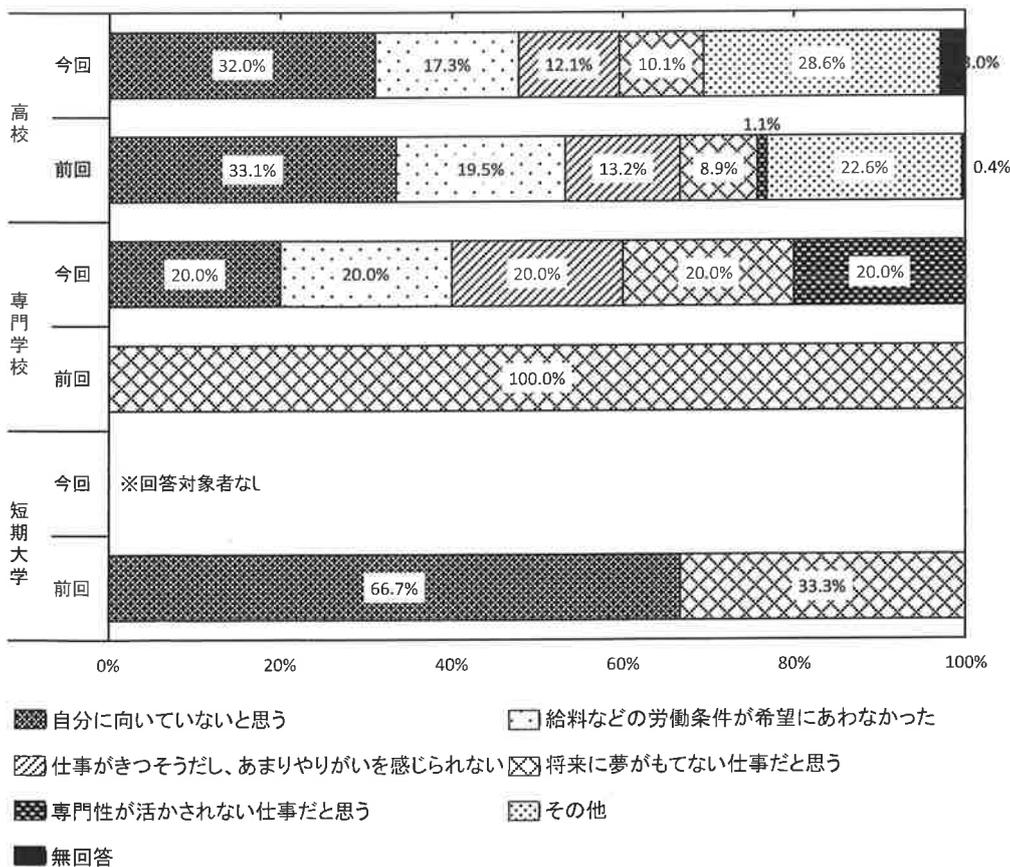
問 7 で「福祉・介護以外の職場に就職したいと思っている」と回答した人（180 名）に対しての、「その理由を教えてください。（複数回答）」の質問については、前回同様「自分に向いていないと思う」が 90 名（41.7%）で最も多かった。次いで、「給料などの労働条件が希望にあわなかった」が 41 名（22.8%）、「仕事がつそうだし、あまり福祉・介護にやりがいを感じられない」が 29 名（16.1%）の順であったが、前年と比べるとどの項目もポイントが減少した。

**「その他」回答内容**

- ・ 他にやりたい仕事、職業がある [同、20件]
- ・ 他にしたいことがある [同、14件]
- ・ 他の夢がある [同、10件]
- ・ 医療系に進学 [同、3件]
- ・ 医療系以外の職種につきたいから [同、3件]
- ・ 看護師になりたいから [同、3件]
- ・ 保育の道に進みたいから [同、3件]
- ・ 福祉についてもっと勉強したいから
- ・ 福祉・介護の知識を得たうえでなりたい職があるから
- ・ 児童の方が興味を持てたから
- ・ やりがいややりたいというふうに思えない
- ・ 給料面に不安がある
- ・ 仕事内容がつつく、体力的に合っていない
- ・ 男なので、一生働くとなると体がもたないと思った
- ・ あまり興味がなくなった
- ・ 食事介助の際に利用者の方の気持ちをあまり考えられていない方がおり、私は胸が痛かったのでその場を見たくないと思ったから
- ・ 福祉に関する映画を見て悲しかったから
- ・ 人の命を預かって仕事するので、利用者を安心させられるか不安
- ・ 要領が悪いから(自分の)
- ・ 若いうちはするなと親に言われた

### 学校種別分析

		サンプル数	自分に向いていないと思う	給料などの労働条件が希望にあわなかった	仕事がつきそうだし、あまりやりがいを感ぜられない	将来に夢がもてない仕事だと思う	専門性が活かされない仕事だと思う	その他	無回答	総計
今回 (令和3年度)	高校	179	74	40	28	16	0	66	7	231
	専門学校	1	1	1	1	1	1	0	0	5
	短期大学									0
	総計	180	75	41	29	17	1	66	7	236
前回 (令和元年度)	高校	188	88	52	35	27	3	60	1	266
	専門学校	1	0	0	0	1	0	0	0	1
	短期大学	3	2	0	0	1	0	0	0	3
	総計	192	90	52	35	29	3	60	1	270



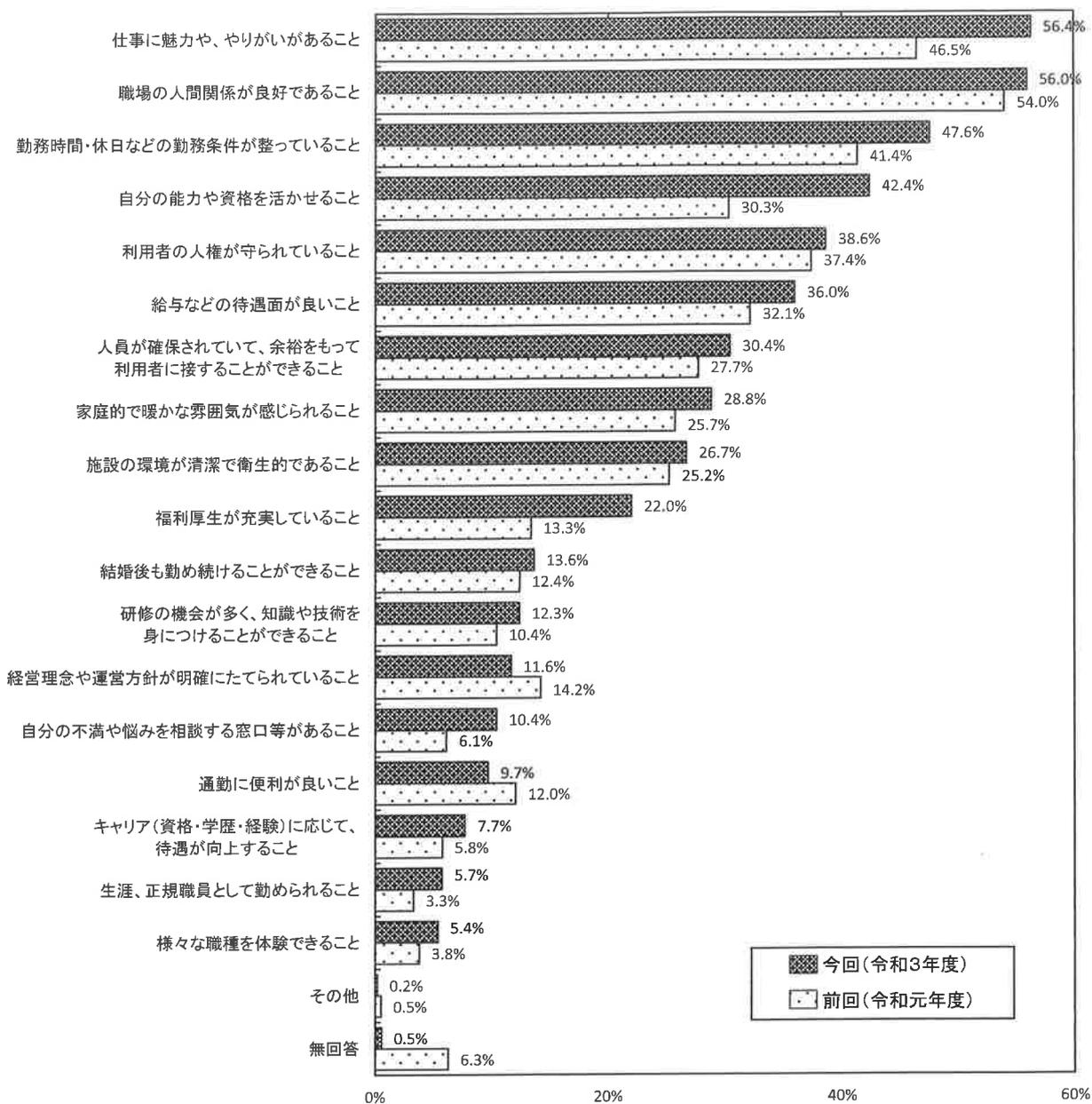
# 望ましいと思われる職場について

問14 働きがいのある福祉・介護の職場には、どのような魅力が必要だと考えますか。次の中から必要だと思われるものに○をつけてください。

(複数回答)

(回答者:今回=559名/前回=607名)

	今回(令和3年度)		前回(令和元年度)	
	回答数	構成比	回答数	構成比
仕事に魅力や、やりがいがあること	315	56.4%	282	46.5%
職場の人間関係が良好であること	313	56.0%	328	54.0%
勤務時間・休日などの勤務条件が整っていること	266	47.6%	251	41.4%
自分の能力や資格を活かせること	237	42.4%	184	30.3%
利用者の人権が守られていること	216	38.6%	227	37.4%
給与などの待遇面が良いこと	201	36.0%	195	32.1%
人員が確保されていて、余裕をもって利用者に接することができること	170	30.4%	168	27.7%
家庭的で暖かな雰囲気が感じられること	161	28.8%	156	25.7%
施設的环境が清潔で衛生的であること	149	26.7%	153	25.2%
福利厚生が充実していること	123	22.0%	81	13.3%
結婚後も勤め続けることができること	76	13.6%	75	12.4%
研修の機会が多く、知識や技術を身につけることができること	69	12.3%	63	10.4%
経営理念や運営方針が明確にたてられていること	65	11.6%	86	14.2%
自分の不満や悩みを相談する窓口等があること	58	10.4%	37	6.1%
通勤に便利が良いこと	54	9.7%	73	12.0%
キャリア(資格・学歴・経験)に応じて、待遇が向上すること	43	7.7%	35	5.8%
生涯、正規職員として勤められること	32	5.7%	20	3.3%
様々な職種を体験できること	30	5.4%	23	3.8%
その他	1	0.2%	3	0.5%
無回答	3	0.5%	38	6.3%
総計	2,582		2,478	



「働きがいのある福祉・介護の職場には、どのような魅力が必要だと考えますか。(複数回答)」の質問に対しては、「仕事に魅力や、やりがいがあること」が315名(56.4%)で最も多く、次いで「職場の人間関係が良好であること」が313名(56.0%)、「勤務時間・休日などの勤務条件が整っていること」266名(47.6%)、「自分の能力や資格を生かせること」237名(42.4%)、「利用者の人権が守られていること」216名(38.6%)、「給与などの待遇面が良いこと」が201名(36.0%)の順であった。

上位2項目については、前回と順位が入れ替わっているが、ほぼ同数で半数以上が必要だと考えている。

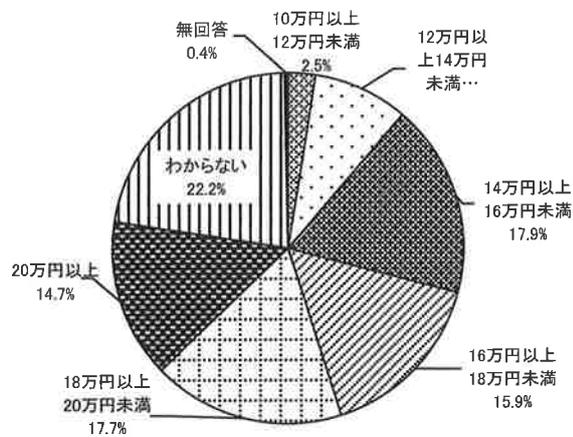
**「その他」回答内容**

- ・ だれかのためになれること

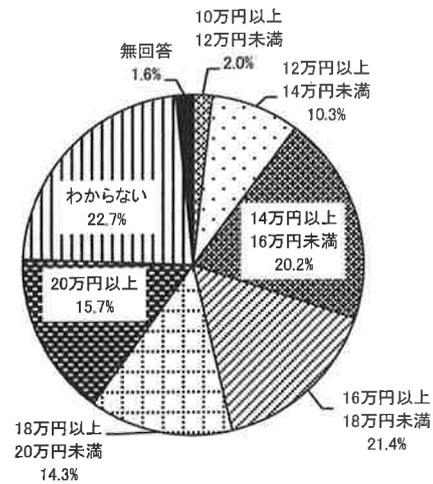
問 1 5 あなたは初任給について、総額でどのぐらいの金額を希望しますか。

	今回(令和3年度)		前回(令和元年度)	
	回答数	構成比	回答数	構成比
10万円以上12万円未満	14	2.5%	11	1.8%
12万円以上14万円未満	49	8.8%	51	8.4%
14万円以上16万円未満	100	17.9%	121	19.9%
16万円以上18万円未満	89	15.9%	98	16.1%
18万円以上20万円未満	99	17.7%	83	13.7%
20万円以上	82	14.7%	95	15.7%
わからない	124	22.2%	138	22.7%
無回答	2	0.4%	10	1.6%
総計	559	100.0%	607	100.0%

【今回】



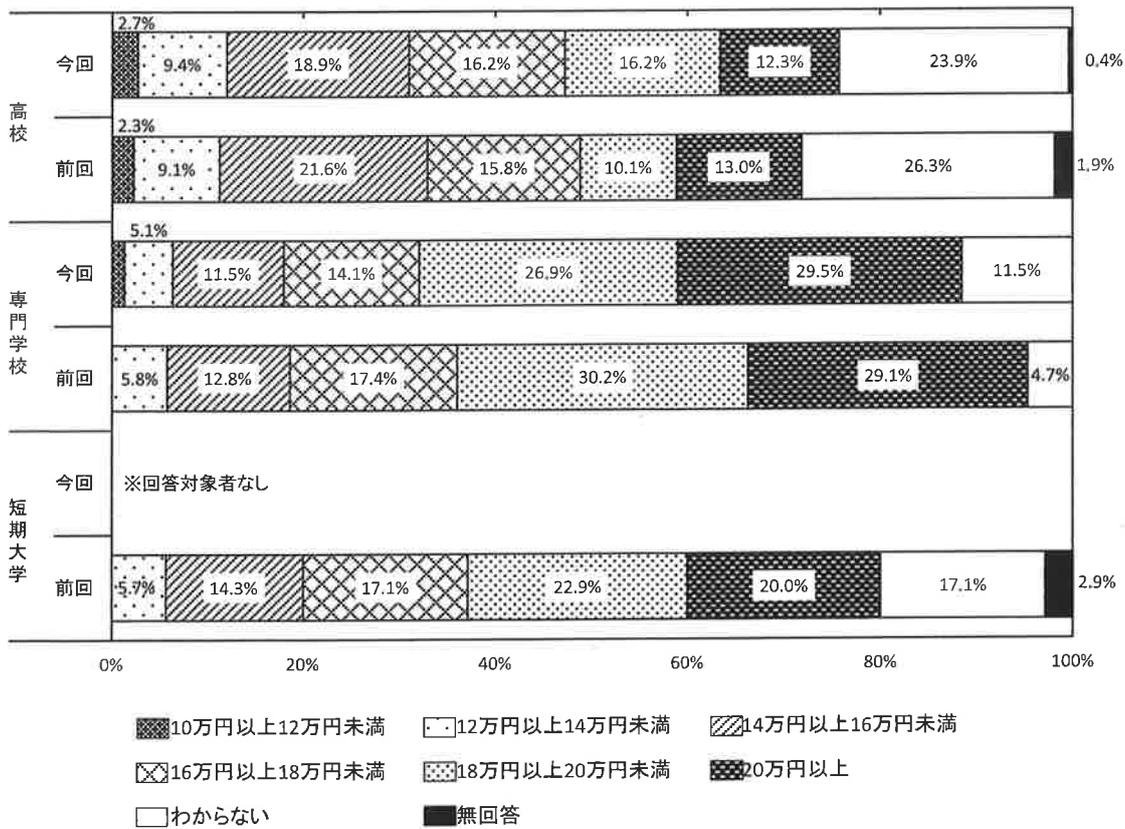
【前回】



「初任給について、総額でどのぐらいの金額を希望しますか。」の質問に対しては、前回同様「14万円以上16万円未満」が100名（17.9%）、「18万円以上20万円未満」が99名（17.7%）と続くが、「わからない」と回答しているものが124名（22.2%）あった。

## 学校種別分析

		10万円以上12万円未満	12万円以上14万円未満	14万円以上16万円未満	16万円以上18万円未満	18万円以上20万円未満	20万円以上	わからない	無回答	総計
今回 (令和3年度)	高校	13	45	91	78	78	59	115	2	481
	専門学校	1	4	9	11	21	23	9	0	78
	短期大学									0
	総計	14	49	100	89	99	82	124	2	559
前回 (令和元年度)	高校	11	44	105	77	49	63	128	9	486
	専門学校	0	5	11	15	26	25	4	0	86
	短期大学	0	2	5	6	8	7	6	1	35
	総計	11	51	121	98	83	95	138	10	607



学校種別でみると、高校では「14万円以上16万円未満」が91名（18.9%）で最も多く、次いで「14万円以上16万円未満」及び「16万円以上18万円未満」が同数の78名（16.2%）であった。

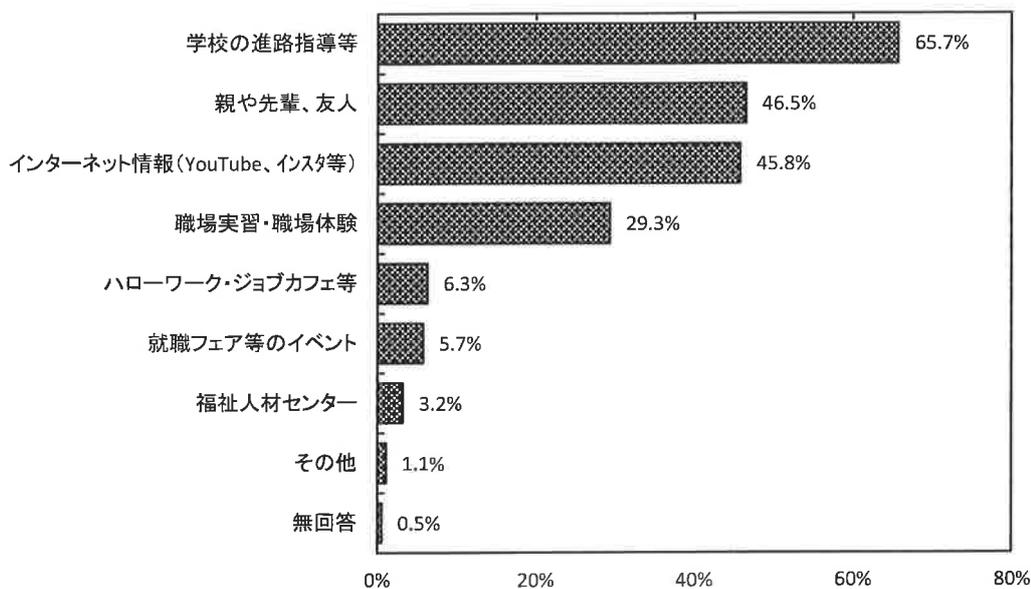
一方、専門学校では「20万円以上」が23名（29.5%）で最も多く、次いで「18万円以上20万円未満」が21名（26.9%）となり半数以上が「18万円以上」を希望している。

**問16 あなたは就職進路選択に関する情報収集をどのようにしていますか。**  
(複数回答)

※新規設問

(回答者:559名)

	今回(令和3年度)	
	回答数	構成比
学校の進路指導等	367	65.7%
親や先輩、友人	260	46.5%
インターネット情報(YouTube、インスタ等)	256	45.8%
職場実習・職場体験	164	29.3%
ハローワーク・ジョブカフェ等	35	6.3%
就職フェア等のイベント	32	5.7%
福祉人材センター	18	3.2%
その他	6	1.1%
無回答	3	0.5%
総計	1,141	



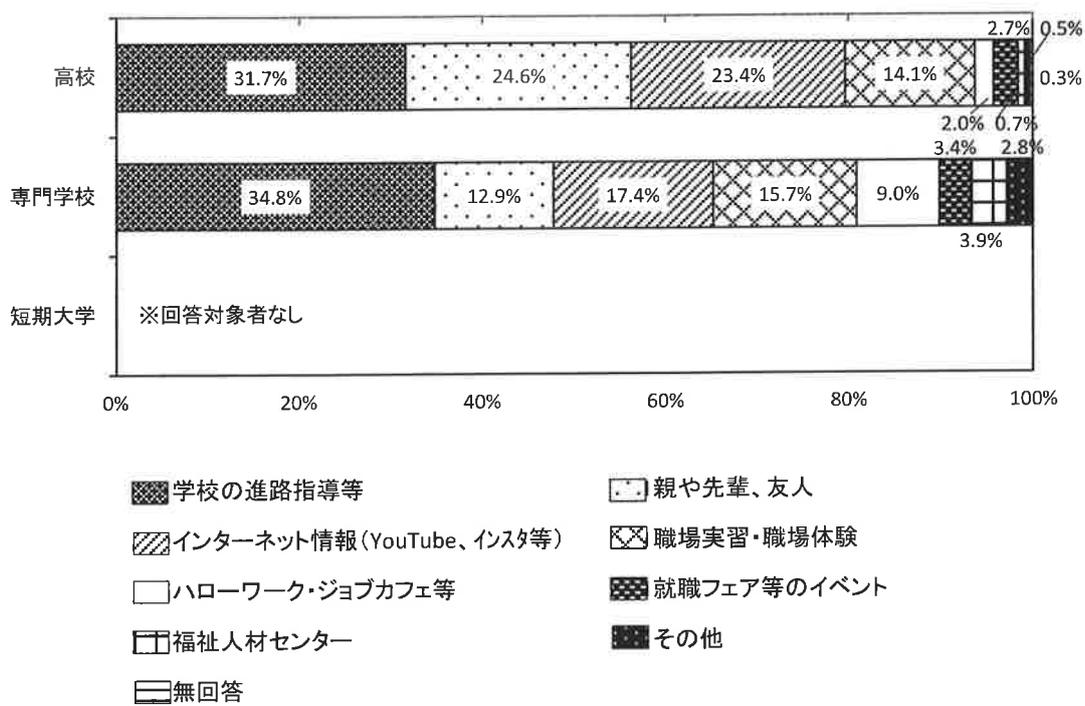
「就職進路選択に関する情報収集をどのようにしていますか(複数回答)」の質問に対しては、「学校の進路指導等」が367名(65.7%)と最も多く、次いで「親や先輩、友人」260名(46.5%)であり、学校、家庭な身近な場所での情報収集が目立った。また、「インターネット情報」も256名(45.8%)と半数近くあった。

**「その他」回答内容**

- ・ オープンスクール
- ・ エージェント(リクナビ、マイナビ、デューダ)
- ・ パンフレット
- ・ 姉
- ・ してない

## 学校種別分析

		サンプル数	学校の進路指導等	親や先輩、友人	インターネット情報 (YouTube、インスタ等)	職場実習・職場体験	ハローワーク・ジョブカフェ等	就職フェア等のイベント	福祉人材センター	その他	無回答	総計	
今回 (令和3年度)	高校	481	305	237	225	136	19	26	7	5	3	963	
	専門学校	78	62	23	31	28	16	6	7	5		178	
	短期大学												
	総計	559	367	260	256	164	35	32	14	10	3	1141	



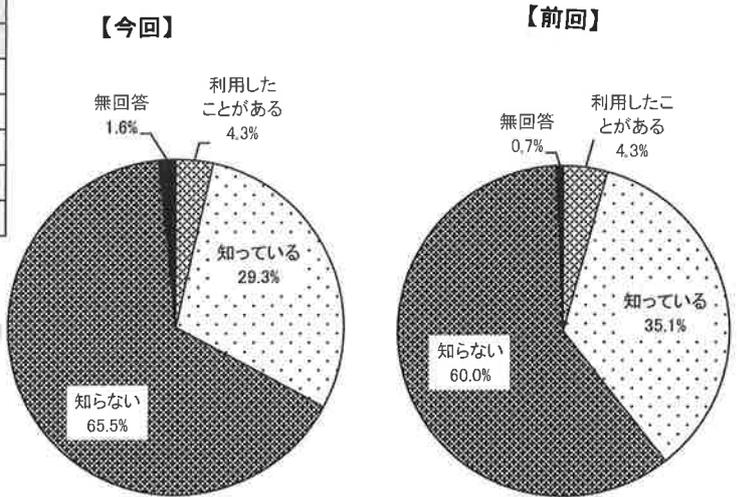
学校種別でみると、「学校の進路指導」が高校 305 名 (31.7%)、専門学校 62 名 (34.8%) と共に最も多いが、「親や先輩、友人」は高校の方が、専門学校より 11.7ポイント高かった。

# 福祉人材センターについて

問17 あなたは、今回の調査以前から大分県福祉人材センターを知っていましたか。

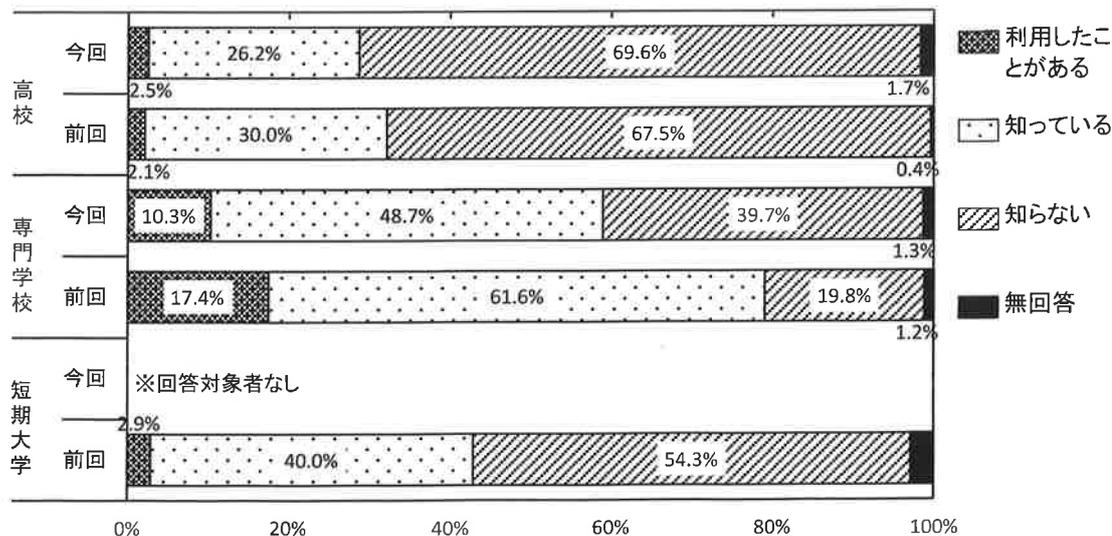
	今回(令和3年度)		前回(令和元年度)	
	回答数	構成比	回答数	構成比
利用したことがある	20	3.6%	26	4.3%
知っている	164	29.3%	213	35.1%
知らない	366	65.5%	364	60.0%
無回答	9	1.6%	4	0.7%
総計	559	100.0%	607	100.0%

「あなたは今回の調査以前から大分県福祉人材センターを知っていましたか。」の質問に対しては、「知らない」が366名(65.5%)で最も多く、前回より5.5ポイント高くなった。



## 学校種別分析

		利用したことがある	知っている	知らない	無回答	総計
今回 (令和3年度)	高校	2.5%	26.2%	69.6%	1.7%	100.0%
	専門学校	10.3%	48.7%	39.7%	1.3%	100.0%
	短期大学					
	総計	3.6%	29.3%	65.5%	1.6%	100.0%
前回 (令和元年度)	高校	2.1%	30.0%	67.5%	0.4%	100.0%
	専門学校	17.4%	61.6%	19.8%	1.2%	100.0%
	短期大学	2.9%	40.0%	54.3%	2.9%	100.0%
	総計	4.3%	35.1%	60.0%	0.7%	100.0%

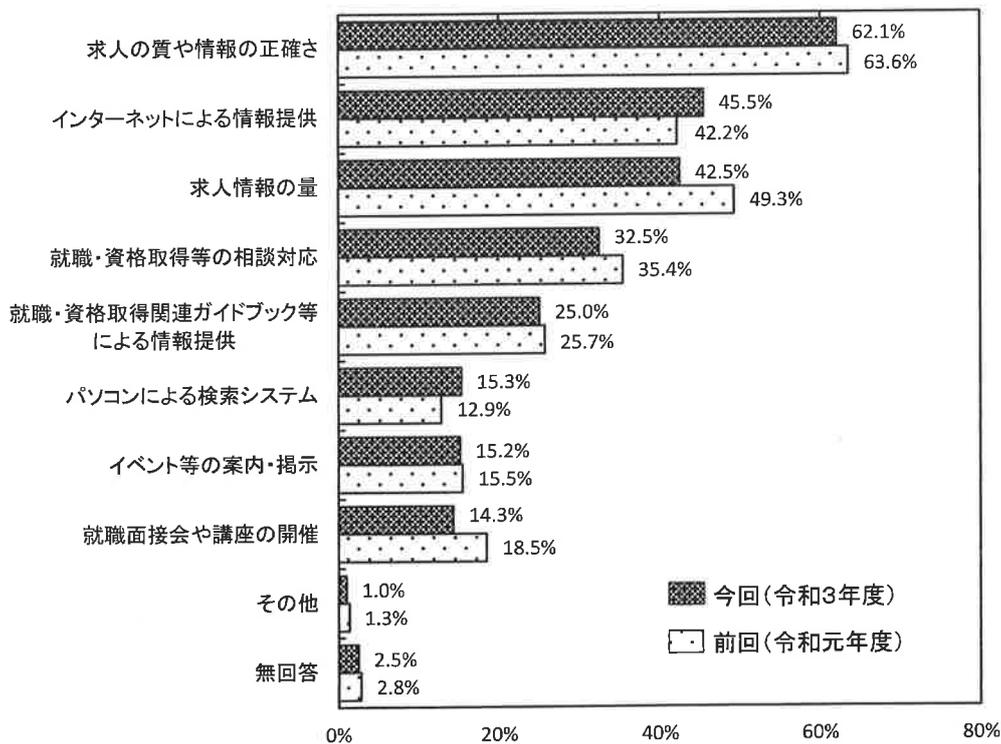


学校種別ごとにみると、高校では「知らない」が7割近くを占めるものの、専門学校では「知っている」が半数近く、「利用したことがある」も10.3%あった。

問 1 8 大分県福祉人材センターに期待するものに3つ〇印をつけてください。

(回答者:今回=559名/前回=607名)

	今回(令和3年度)		前回(令和元年度)	
	回答数	構成比	回答数	構成比
求人の質や情報の正確さ	377	62.1%	386	63.6%
インターネットによる情報提供	276	45.5%	256	42.2%
求人情報の量	258	42.5%	299	49.3%
就職・資格取得等の相談対応	197	32.5%	215	35.4%
就職・資格取得関連ガイドブック等による情報提供	152	25.0%	156	25.7%
パソコンによる検索システム	93	15.3%	78	12.9%
イベント等の案内・掲示	92	15.2%	94	15.5%
就職面接会や講座の開催	87	14.3%	112	18.5%
その他	6	1.0%	8	1.3%
無回答	15	2.5%	17	2.8%
総計	1,553		1,621	



「大分県福祉人材センターに期待するものに3つ〇印をつけてください。」の質問に対しては、前回同様「求人の質や情報の正確さ」が377名(62.1%)で最も多く、次いで、「インターネットによる情報提供」が276名(45.5%)、「求人情報の量」が258名(42.5%)の順であった。前回より増えているものは、「インターネットによる情報提供」3.3ポイント、「パソコンによる検索システム」2.4ポイントのみであった。

「その他」回答内容

- ・ 研修(人材育成のため)
- ・ わからない
- ・ 知らない
- ・ 特になし

## 学校種別分析

		求人 の質や 情報の 正確さ	イン ター ネッ トに よる 情報 提供	求人 情報 の量	就職 ・資 格取 得等 の相 談対 応	就職 ・資 格取 得関 連 ガイ ドブ ック 等に よる 情報 提供	パソ コン によ る検 索シ ステ ム	イベ ント 等の 案内 ・掲 示	就職 面接 会や 講座 の開 催	その 他	無回 答	総計
今回 (令和3年度)	高校	320	239	213	168	135	80	81	77	3	14	1,330
	専門学校	57	37	45	29	17	13	11	10	3	1	223
	短期大学											0
	総計	377	276	258	197	152	93	92	87	6	15	1,553
前回 (令和元年度)	高校	309	200	234	168	128	60	79	94	7	16	1,295
	専門学校	55	38	54	30	18	13	9	13	1	0	231
	短期大学	22	18	11	17	10	5	6	5	0	1	95
	総計	386	256	299	215	156	78	94	112	8	17	1,621

学校種別でみると、「求人質や情報の正確さ」が高校 320 名、専門学校 57 名でともに最も多いが、高校では次いで「インターネットによる」239 名であるのに対し、専門学校ではそれよりも「求人情報の量」が 45 名とより多く期待されている。

**福祉の仕事を目指す学生の意識調査**

**大分県福祉人材センター**

## 福祉の仕事を目指す学生の意識調査

### 調査ご協力をお願い

この調査は、今後の円滑な福祉人材確保に資するため、県内の福祉系の高校・専門学校・短期大学に在籍する生徒・学生の皆さんが「福祉の仕事に対してどのような意識をもっているか」を把握することを目的に、大分県福祉人材センターが実施します。

なお、調査票は無記名で、調査結果は回答者のお名前が明らかになったり、内容が外部に漏れることはありませんので、あなたのお考えを、ありのままに記してください。

#### 【記入上の注意】

- ・ 各質問のあてはまる選択枝の番号(記号)に○を付けてください。
- ・ ( )内には、できるだけ具体的に記述をしてください。
- ・ 調査票は、学校ごとに取りまとめ、ご返送ください。

※ご不明の点がありましたら、下記へお問い合わせください。

(問い合わせ先)大分県福祉人材センター

TEL 097-552-7000

### はじめに、あなた自身のことについて伺います

問1 あなた自身のことについて、当てはまるものに○をつけ、( )内には記述をしてください。

在籍する学校の種別	1 高校	2 専門学校	3 短期大学
学 年	( )年	性 別	男 ・ 女
		年 齢	( )歳

### あなたが現在の学校に進学しようと考えた理由について伺います

問2 あなたが現在の福祉系の学校に進学しようと考えた理由は何ですか。(3つまで選択可)

- 1 テレビや新聞などで福祉に関する番組や記事を見聞きして
- 2 福祉施設などを実際に見て
- 3 福祉に関するイベントやボランティア活動に参加して
- 4 身近に介護が必要な高齢者や障がい者などがいたから
- 5 身近に福祉の分野で働く人がいたから
- 6 自分の適性にあっているから
- 7 以前から福祉に関心があったから
- 8 自分の家族の介護に役立てられるから
- 9 親や学校の先生に勧められて
- 10 希望する資格が取れるから
- 11 他に進路がなかったから
- 12 その他(具体的に: \_\_\_\_\_)

### 福祉・介護の職場に対する印象を伺います

問3 あなたは、現在、福祉・介護の職場に対してどのような印象を持っていますか。1～11までの質問事項それぞれについて、ア～ウの中から該当すると思うものに、1つずつ○をつけてください。

質問事項	ア そう思う	イ 普通	ウ 思わない
1 給与面などの待遇が良い	ア	イ	ウ
2 休暇がとりやすい	ア	イ	ウ
3 資格や専門性に対する評価が高い	ア	イ	ウ
4 研修体制が充実している	ア	イ	ウ
5 女性に適した職場である	ア	イ	ウ
6 勤務体制が整備されている	ア	イ	ウ
7 適切な仕事量や内容である	ア	イ	ウ
8 将来性に富んでいる	ア	イ	ウ
9 職場の人間関係が良い	ア	イ	ウ
10 他の仕事よりも魅力がある	ア	イ	ウ
11 上司がていねいに仕事を教えてくれる	ア	イ	ウ

### 実習での印象について伺います

(実習未体験者は、問6へ)

問4 実習を体験した方に伺います。実習をしてみて、福祉・介護の職場に対して良い印象を持った点を教えてください。(○はいくつでも可)。

- 1 福祉の志の高い職場であり、自らの志気が高められる職場だと思った
- 2 利用者が大切にされていると思った
- 3 職員がイキイキと働いていた
- 4 なごやかな雰囲気を感じられた
- 5 チームワークが良かった
- 6 人員が確保されていて、職員が余裕をもって利用者に接していた
- 7 熟練した指導者がいて、スキルアップできると思った
- 8 職員が自分に対して、温かく接してくれた
- 9 利用者との交流で、充実した経験をした
- 10 その他(具体的に: )

問5 実習を体験した方に伺います。実習をしてみて、福祉・介護の職場に対して悪い印象を持った点を教えてください。(○はいくつでも可)。

- 1 利用者への処遇がよくないと思った
- 2 専任の指導者がいないため、実習の意義が感じられなかった
- 3 人員が不足気味で、職員が仕事に追われていた
- 4 人間関係が良好でなく、チームワークが不足していた
- 5 不平・不満や人の悪口を言う人が多い職場だと思った
- 6 利用者の生活が単調で刺激が少ないと感じた
- 7 学校で学んだことと現場とでギャップを感じた
- 8 オリエンテーションなどがなく、実習に対し積極的ではなかった
- 9 職員に怒られるなど嫌な体験をした
- 10 認知症の方の徘徊(はいかい)に驚いた
- 11 食事・入浴等の介助が大変だった
- 12 排泄(はいせつ)介助が大変だった
- 13 夜勤が苦痛だった
- 14 その他(具体的に: )

**就職活動で福祉に限らず、仮に全職種を対象とした場合を伺います**

問6 就職先を決めるにあたり重視することは何ですか。該当するもの3つまで○をつけてください。

- 1 仕事の内容・やりがい
- 2 給料・賃金
- 3 労働時間・休日等の労働条件
- 4 能力に応じた昇進・昇給制度
- 5 勤務場所（所在地）
- 6 職場環境（建物・照明・空調・騒音）
- 7 職場の人間関係・コミュニケーション
- 8 雇用の安定
- 9 福利厚生制度
- 10 教育訓練・能力開発などのキャリアアップ制度
- 11 仕事の社会的評価

**福祉・介護の職場への就職について伺います**

問7 福祉・介護の職場への就職について伺います。該当するものに○をつけてください。

- 1 すでに福祉・介護の職場に就職が内定している →問8、問9へ
- 2 福祉・介護の職場に就職したいと思っている →問10、問11へ
- 3 福祉・介護以外の職場に就職が内定している →問12へ
- 4 福祉・介護以外の職場に就職したいと思っている →問13へ
- 5 その他（具体的に： )

問8 問7で、「1 すでに福祉・介護の職場に就職が内定している」と回答した人に伺います。

福祉・介護の職場に就職することにした理由を教えてください。（○はいくつでも可）。

- 1 やりがいが感じられるから
- 2 人と接するのが好きだから
- 3 楽しく仕事をしたいから
- 4 人間性が高められるから
- 5 専門知識（資格）をもっているから
- 6 社会に貢献できると思うから
- 7 自分らしく生きられるから
- 8 将来性・安定性のある職場だから
- 9 一生続けられるから
- 10 安定した給料がもらえるから
- 11 公共性のある仕事だから
- 12 実習の経験から
- 13 その他（具体的に： )

問9 問7で、「1 すでに福祉・介護の職場に就職が内定している」と回答した人に伺います。

あなたの就職が内定した職場は、どのような種類の職場ですか。該当するものに○をつけてください。

- 1 高齢者の居住型施設
- 2 高齢者の通所型施設
- 3 障がい者（児）の居住型施設
- 4 障がい者（児）の通所型施設
- 5 医療機関
- 6 社会福祉協議会
- 7 行政（福祉事務所等）
- 8 その他（具体的に： )

問10 問7で、「2 福祉・介護の職場に就職したいと思っている」と回答した人に伺います。

その理由を教えてください。(〇はいくつでも可)。

- 1 やりがいが感じられるから
- 2 人と接するのが好きだから
- 3 楽しく仕事をしたいから
- 4 人間性が高められるから
- 5 専門知識(資格)をもっているから
- 6 社会に貢献できると思うから
- 7 自分らしく生きられるから
- 8 将来性・安定性のある職場だから
- 9 一生続けられるから
- 10 安定した給料がもらえるから
- 11 公共性のある仕事だから
- 12 実習の経験から
- 13 その他(具体的に: )

問11 問7で、「2 福祉・介護の職場に就職したいと思っている」と回答した人に伺います。

あなたは、どのような種類の福祉の職場に就職したいと思っていますか。下記の( )内に希望順に番号を記入してください。(第3希望まで)

- 1 高齢者の居住型施設
  - 2 高齢者の通所型施設
  - 3 障がい者(児)の居住型施設
  - 4 障がい者(児)の通所型施設
  - 5 医療機関
  - 6 社会福祉協議会
  - 7 行政(福祉事務所等)
  - 8 その他(具体的に: )
- 第一希望( ) 第二希望( ) 第三希望( )

問12 問7で、「3 福祉・介護以外の職場に就職が内定している」と回答した人に伺います。

その理由を教えてください。(〇はいくつでも可)

- 1 福祉・介護の職場は仕事がきつそうだし、あまりやりがいを感じられなかった
- 2 福祉・介護の仕事は自分に向いていないと思った
- 3 福祉・介護の仕事は、専門性が活かされない仕事だと思った
- 4 福祉・介護の仕事は、将来に夢がもてない仕事だと思った
- 5 福祉・介護の仕事は、給料などの労働条件が希望にあわなかった
- 6 その他(具体的に: )

問13 問7で、「4 福祉・介護以外の職場に就職したいと思っている」と回答した人に伺います。

その理由を教えてください。(〇はいくつでも可)

- 1 福祉・介護の職場は仕事がきつそうだし、あまり福祉・介護にやりがいを感じられない
- 2 福祉・介護の仕事は自分に向いていないと思う
- 3 福祉・介護の仕事は、専門性が活かされない仕事だと思う
- 4 福祉・介護の仕事は、将来に夢がもてない仕事だと思う
- 5 福祉・介護の仕事は、給料などの労働条件が希望にあわなかった
- 6 その他(具体的に: )

望ましいと思われる職場について伺います

問14 働きがいのある福祉・介護の職場には、どのような魅力が必要だと考えますか。次の中から必要と思われるものに○をつけてください。(○は5つまで可)

- 1 経営理念や運営方針が明確にたてられていること
- 2 仕事に魅力や、やりがいがあること
- 3 自分の能力や資格を活かせること
- 4 利用者の人権が守られていること
- 5 人員が確保されていて、余裕をもって利用者に接することができること
- 6 職場の人間関係が良好であること
- 7 研修の機会が多く、知識や技術を身につけることができること
- 8 様々な職種を体験できること
- 9 通勤に便利が良いこと
- 10 施設的环境が清潔で衛生的であること
- 11 家庭的で暖かな雰囲気を感じられること
- 12 自分の不満や悩みを相談する窓口等があること
- 13 勤務時間・休日などの勤務条件が整っていること
- 14 福利厚生が充実していること
- 15 給与などの待遇面が良いこと
- 16 キャリア(資格・学歴・経験)に応じて、待遇が向上すること
- 17 生涯、正規職員として勤められること
- 18 結婚後も勤め続けることができること
- 19 その他(具体的に: )

問15 あなたは初任給について、総額でどのぐらいの金額を希望しますか。(○は1つ)

- 1 10万円以上12万円未満
- 2 12万円以上14万円未満
- 3 14万円以上16万円未満
- 4 16万円以上18万円未満
- 5 18万円以上20万円未満
- 6 20万円以上
- 7 わからない

問16 あなたは、就職等進路選択に関する情報収集をどのようにしていますか。

(○はいくつでも可)

- 1 学校の進路指導等
- 2 就職フェア等のイベント
- 3 職場自習・職場体験
- 4 親や先輩、友人
- 5 ハローワーク・ジョブカフェ等
- 6 インターネット情報(YouTube、インスタ等)
- 7 福祉人材センター
- 8 その他(具体的に: )

福祉人材センターについて伺います

問17 あなたは、今回の調査以前から大分県福祉人材センターを知っていましたか。

- 1 利用したことがある
- 2 知っている
- 3 知らない

問18 大分県福祉人材センターに期待するものに3つ〇印をつけてください。

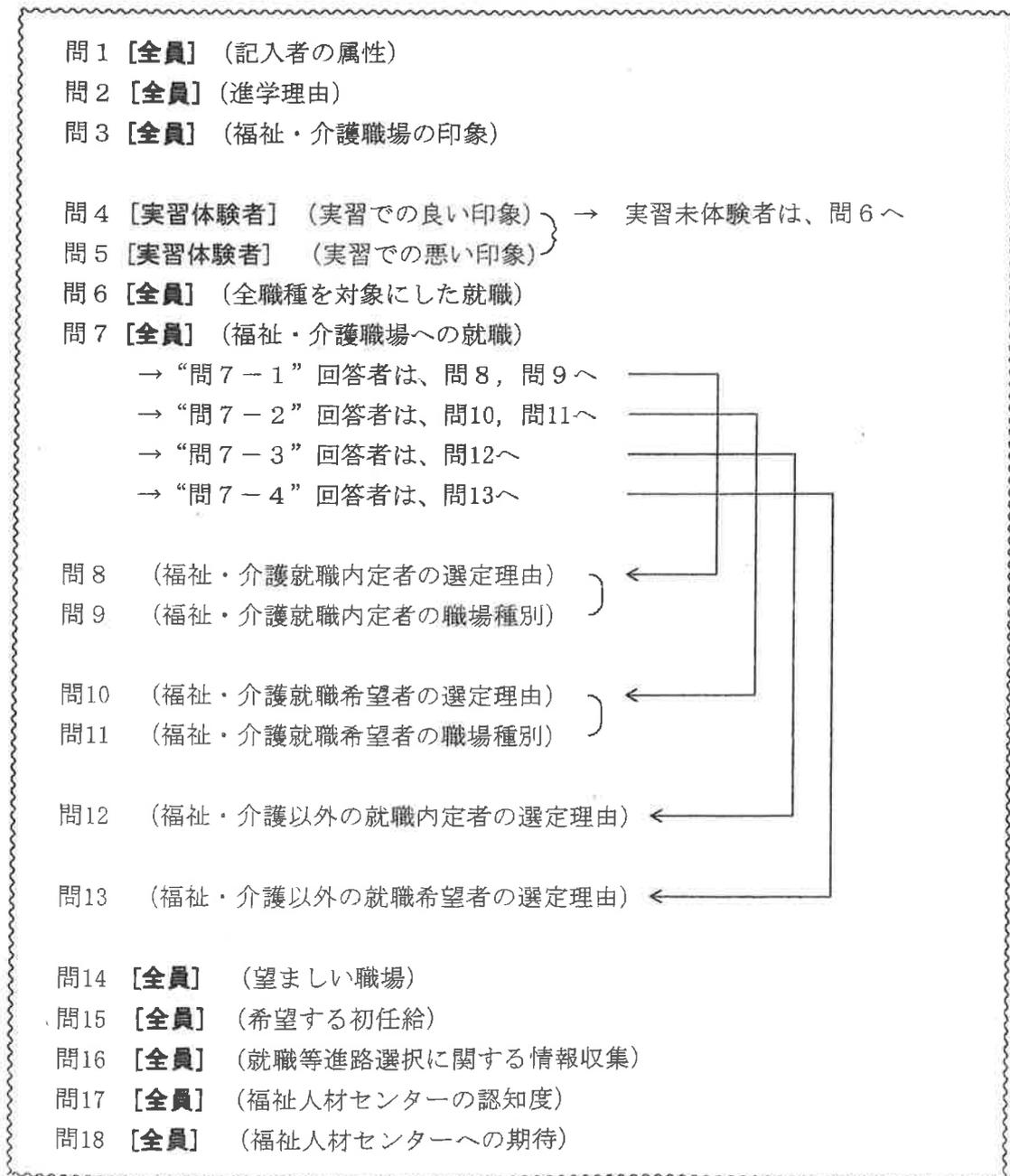
- 1 求人情報の量
- 2 求人の質や情報の正確さ
- 3 就職・資格取得等の相談対応
- 4 就職・資格取得関連ガイドブック等による情報提供
- 5 インターネットによる情報提供
- 6 就職面接会や講座の開催
- 7 パソコンによる検索システム
- 8 イベント等の案内・掲示
- 9 その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )

・・・質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

## 【 質 問 体 系 図 】

◎各質問項目は次のとおり回答して下さい。

- ① 問1～3、問6～7、及び問14～18は、全員が答えて下さい。
- ② 問4～5は、実習体験者が答えて下さい。
- ③ 問8～13は、該当者のみ回答して下さい。



福祉の仕事を目指す学生の  
意識調査報告書

発行日 令和4年3月  
大分県福祉人材センター  
〒870-0161  
大分市明野東3丁目4番1号  
TEL 097-552-7000  
FAX 097-552-7002